

平成31年4月26日

新潟市議会議長 永井武弘様

会派名 新市民クラブ

議員名 佐藤正人



平成30年度政務活動費収支報告書

新潟市議会政務活動費の交付に関する条例第9条に基づき、平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入 (単位 円)

	金額	備考
政務活動費	1,440,000	@120,000×12月

2 支出 (単位 円)

科目	金額	備考
調査研究費	256,393	別紙のとおり
研修費		
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費	65,757	別紙のとおり
人件費		
事務所費		
合計	322,150	

3 残額 1,117,850円

様式4

支出伝票一覧表

会派名	新市民クラブ		議員名	佐藤正人
支出年度	平成30年度	支出項目	調査研究費	NO. 1
整理番号	支出年月日	支出内容	支出金額(円)	備考
1	H30.4.25	大田区、神山町、香川県視察経費	83,969	
2	H30.6.12	日韓親善新潟市議会議員連盟韓国視察旅費	83,840	振込手数料270円を含む
3	H30.7.3	ガソリン代	7,111	
4	H30.8.6	ガソリン代	2,818	
5	H30.8.31	ガソリン代	3,654	
6	H30.10.1	ガソリン代	6,572	
7	H30.10.30	ガソリン代	4,784	
8	H30.11.30	ガソリン代	4,613	
9	H30.12.25	新潟市議会農政議員連盟視察旅費	33,270	振込手数料270円含む、 XXXXXXXXXX 円を除く
10	H30.12.30	ガソリン代	5,246	
11	H31.1.31	ガソリン代	5,939	
12	H31.2.28	ガソリン代	3,978	
13	H31.3.31	新潟市議会市政調査会会費	5,657	研修会開催経費
14	H31.3.31	ガソリン代	2,252	
15	H31.4.30	ガソリン代	2,690	
		小計	256,393	
		合計	256,393	

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議 員 名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	/
支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年4月24日 から 平成30年4月26日		
支出年月日	平成30年4月25日		
支 出 金 額	83,969 円		
支 出 先	新潟交通株式会社 他		
使 途 内 容	大田区、神山町、香川県視察経費		
備 考			
領収書貼付欄		(調査研究費)	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙



セイムカトマサヒ

お取引明細票

お取扱日	取扱店	号棟	NB	銀行番号	口座店	口座番号	通番	お取引内容	
30-04-23	237	26	N			*****	203	振込	
						お取引金額	お取引後元帳残高		
						¥80,080	¥270	*****	
ご案内		* 予約振込明細 *					OA0203		
お振込先		[Redacted]					15:57		
ご依頼人		ニイカタクウツウ.カ イキ ヨウイチ 様 セイムカトマサヒ 外ウ マサヒ 様 TEL [Redacted] 04月24日扱い					印紙税等納付につき新潟 *****		

※ご利用いただきありがとうございます。お取引の時は上記のとおりでございます。
 ●ご利用の口座へ
 ◎ご利用の日および時間により当行預金の手続が、ご自身の口座へ手続の検印はご自身の
 印紙税等納付はございません。
 当行ホームページの案内は、ご利用の取扱店にお取扱いの案内からお取扱い
 していただきます。

領 収 証

佐藤 正人

様 No. _____

★ ￥3,000-

但 視察資米代として

2018年 4月 25日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 _____
 消費税額等(%) _____

収 入
 印 紙

コクヨ ウケ-1097

〒771-3310 徳島県名西郡神山町神領字中津132番地

特定非営利活動法人 グリーンバレー

理事長 大南 信也

TEL 088-676-1178

※重ならないように貼付してください。

視察・ヒアリング・講演などのご依頼について

視察等をご検討の皆様

徳島県神山町は「神山アーティスト・イン・レジデンス」に代表されるアートプロジェクトに始まり、「ワークインレジデンス」などの移住推進コンセプトや、滞在型の社会人再教育プログラム「神山塾」、ITベンチャー企業等の「サテライトオフィス」開設などを通じ、注目を集めることの多い地域となりました。

加えて2016年4月に、神山町とNPOグリーンバレーは共同で一般社団法人 神山つなぐ公社 を設立。公社は、地方創生の流れから生まれた施策群「まちを将来世代につなぐプロジェクト」の取り組みを本格始動させるなど、活動の前進とともに視察等の依頼が相次いでいます。

NPOグリーンバレーと神山つなぐ公社は、一人でも多くの方々の視察のご要望にお応えしたいと考えていますが、どちらも時間・資金・人材に限りがあります。つきましては大変恐縮ですが視察やヒアリングの時間を絞らせていただくとともに、下記費用のご負担をお願いいたします。皆様から頂戴しました料金は、今後の私たちの活動資金として活用させていただきます。ありがとうございます。

*凡例：[GV] = NPOグリーンバレー、[TK] = 神山つなぐ公社、[FP] = フードハブ・プロジェクト、[KS] = キネトスコープ社、[WK] = WEEK神山

【レクチャー】

◎ 神山のまちづくりや創造的過疎について [GV]

講師：大南信也（NPOグリーンバレー 代表理事 / 一般社団法人 神山つなぐ公社 理事） →
料金と時間：お一人 ¥3,000（最長90分まで） → 2,000円/人 ←
内容：サテライトオフィス誘致、移住支援、神山アーティスト・イン・レジデンスなど、まちづくりや創造的過疎に関して。

都合により当日は
事務局長が説明

■ 創生戦略「まちを将来世代につなぐプロジェクト」について [TK]

講師：桴谷 学（一般社団法人 神山つなぐ公社 代表理事）

料金と時間：お一人 ¥3,000（最長90分まで）

内容：神山町における地方創生の検討経緯と、2016年4月に設立された神山つなぐ公社が進めている地方創生の施策群「まちを将来世代につなぐプロジェクト」の最新の状況について。

※上記レクチャーは、大南信也による「神山のまちづくりや創造的過疎について」と組み合わせての申し込みをお勧めします。

■ サテライトレクチャー [WK]

講師：隅田徹（株式会社えんがわ/株式会社WEEK神山 代表）

料金と時間：お一人 ¥3,000 (最長90分まで)

内容：サテライトオフィス (SO) について、その導入から運営上のことまでを企業経営的な見地から解説するセミナー。中山のSOの一つである「えんがわオフィス」を開設した隅田徹 (WEEK中山代表) が、自社の事例から今後の課題なども含めて説明します。

■中山の農業を次の世代につなぐ「Food Hub Project」について [FP]

講師：真鍋太一 (Food Hub Project 支配人) または 白桃薫 (Food Hub Project 農業長)

※日程によりどちらかが担当。

料金と時間：お一人 ¥2,000 (最長60分まで)

内容：中山の農業を次世代につなぐため、担い手を育てること目的とし、2016年に設立された「Food Hub Project」。その目的の実現に向けた農業を支えるための仕組みづくりについて。

※上記レクチャーは、大南信也による「中山のまちづくりや創造的過疎について」と組み合わせでの申し込みをお勧めします。

■地域資源を活かしたブランド「SHIZQ (しずく)」について [KS]

講師：廣瀬圭治 (キネトスコープ社 代表 / 中山しずくプロジェクト 代表)

料金と時間：お一人 ¥2,000 (最長60分まで)

内容：移住したデザイナーが取り組む「中山しずくプロジェクト」のご紹介。地域ブランドの作り方や一次産業への新たな視点・解釈など、地元の方々と協力しながら作ってきたブランド化のお話や、新設した木工所の見学等。(木工所の見学希望の場合、お一人プラス ¥1,000 (約30分))

※上記レクチャーは、大南信也による「中山のまちづくりや創造的過疎について」と組み合わせでの申し込みをお勧めします。

【個別相談・コンサルティング】

■大南信也理事長による各種相談・コンサルティング [GV]

料金と時間：¥20,000/時間 (最長2時間まで)

内容：サテライトオフィス誘致、移住支援、芸術・文化の発展、国際交流の推進、環境の美化などを活かしたまちづくりなどに関する個別相談。

【現地ツアー】

④ ■サテライトオフィス ツアー [GV]

案内：NPOグリーンパレススタッフ

料金と時間：お一人 ¥1,000 (最長60分まで)

内容：一般企業のサテライトオフィスや、コワーキングスペースの中山パレー・サテライトオフィス・コンプレックス (KVSOC) を訪ねるガイドツアー。

※KVSOC以外の視察については外観のみとなります。予めご了承ください。

■アート ツアー [GV]

案内：NPOグリーンパレススタッフ

料金と時間：お一人 ¥1,000 (最長60分まで)

内容：1999年から続く中山アーティスト・イン・レジデンス事業を通じて制作された、町内各所に点在するアート作品の見学ガイドツアー。

ご一読をお願いします

※全ての視察日程は、合同開催が前提です。貴団体のみでの単独開催をご希望の場合は、特別料金を頂戴しますこと、予めご了承ください。

※土日祝日は、スタッフの休日でもあります。そこを加味した上で、休日開催をご要望の際はご相談ください。

※滞在時間などに応じて、異なるプログラムの組み合わせも可能です。

※新規日程の場合は、最低履行人数は5人（もしくは相応の料金）となります。

視察日程は下記の通りです。ご希望の方は「申し込みフォーム」にご入力ください。

● 申し込みフォーム・コチラをクリック! ●

※その他の日程をご希望の場合は、ご希望日時等をご入力ください。ただし新しい日程で調整する際には、お返事に数日お時間をいただく場合があります。恐れ入りますが、予めご了承ください。

4月18日(水)

13:00～14:30 サテライトレクチャー[WK]

14:30～15:30 サテライトオフィスツアー[GV]

④ 4月25日(水)

13:30～15:00 神山のまちづくりや創造的過疎について[GV]

※グリーンバレー事務局長によるレクチャー、お一人様2000円。

15:00～16:00 サテライトオフィスツアー[GV]

5月25日(金)

14:00～15:30 神山のまちづくりや創造的過疎について[GV]

5月30日(水)

9:30～11:00 神山のまちづくりや創造的過疎について[GV]

※グリーンバレー事務局長によるレクチャー、お一人様2000円。

※上記以外の日程をご希望の場合は、申込フォームから、ご希望日時をお伝えください。

● 申し込みフォーム・コチラをクリック! ●

※お返事に数日お時間をいただく場合があります。恐れ入りますが、予めご了承ください。

その他のご質問等は、メールにてお願いします。

NPOグリーンバレー事務局: greenvalley@in-kamiyama.jp

一般社団法人神山つなぐ公社: contact@tsunagu-local.jp

平成30年4月10日

ご旅行費用見積書

観光庁長官登録一般旅行業289号

新潟交通株式会社

〒950-0892 新潟市東区寺山3丁目7番1号

Tel 025-271-6266 Fax 025-271-6244

旅行販売一課

担当者

4/24~26日
大田区・神山町・香川^県ご視察

この度は新潟交通をご利用いただき誠にありがとうございます。
下記の通りお見積り申し上げます。

利用日	内訳	明細	単価	数量	料金
4月24日	JR運賃料金	新潟駅～蒲田駅	10,570	6名様	63,420
4月25日	航空券代	羽田空港→徳島阿波おどり空港	15,190	6名様	91,140
4月25日	レンタカー代	徳島空港～徳島駅	10,800	1台	10,800
4月25日	JR運賃料金	徳島駅→高松駅	3,160	6名様	18,960
4月26日	航空券代	高松空港→羽田空港	15,190	6名様	91,140
4月26日	モノレール	羽田空港→浜松町駅	490	6名様	2,940
4月25日	JR運賃料金	浜松町駅→新潟駅	10,570	6名様	63,420
4月26日	リムジンバス	県庁通り中央公園→高松空港	710	6名様	4,260
4月24日	宿泊費	ホテルJALシティ羽田東京	11,800	6名様	70,800
4月25日	宿泊費	リーガホテルゼスト高松	10,600	6名様	63,600
合計					¥480,480
旅行費総額					¥480,480
お一人様あたり					¥80,080

利用日	内訳	明細	単価	数量	料金
4月24日	運賃	京急蒲田駅→穴守稻荷前駅	140	6名様	840
4月25日	運賃	穴守稻荷駅→羽田空港国内線TM	310	6名様	1,860
合計					¥2,700
旅行費総額					¥2,700
お一人様あたり					¥450

上記料金には消費税等の諸税が含まれております。

視察費のうち共通分
3,715円 一人あたり 619円

【内訳】

手土産 (大田区、神山町、香川県)
3,240円 (1,080円 × 3個)

SUPER CENTER PLANT-5

横越店 025-383-2711

領収証
年中無休 朝8:00~夜24:00
PLANTカードの日は毎月第一日曜
と20日の2回になりました。
ご請求時に3%のお値引き!
2018年04月23日(月)20:49 印0049

資No. XXXXXXXXXX
260503 ニイタ クロサキマトラク ダイ
3コX単1000 ¥3,000
小計 ¥3,000
外税 ¥240
合計 ¥3,240
お預り ¥5,300
お釣り ¥2,060
(消費税等 ¥240)
お買上点数 3点

レンタカーガソリン代
475円



徳島石油 (株)
仲之町
徳島県徳島市
仲之町3-15
TEL:088-622-9673 SS:24150-95062

領収書

2018年04月25日 16:43 伝票No.4431
取引通番 9511

上 様
530-95062-0000-0005 * 24150
現金

0120-00 1911
ガソリン P15 ¥440
数量 3.52L
単価 @125

小計 ¥440
消費税 (対象 ¥440) ¥35

合計 ¥475

釣銭 1万:9525 5千:4525 1千:525
4:0000000-0:0000000

係員: XXXXXXXXXX 03
処理日付: 2018/04/25 1911-1911
100取引
領収書にかえさせていただきます。

新潟市議会有志 様

大田区・神山町・香川県 ご視察

日 程	
4月24日 (火曜日)	<p>とき 314 京浜東北線・快速 徒歩3分 徒歩10分</p> <p>新潟駅 ===== 東京駅 ===== 蒲田駅 大田区役所(視察)</p> <p>9:20 発 11:28 着 12:39 発 12:59 着 13:30~15:00</p> <p>京急空港線 徒歩3分</p> <p>京急蒲田駅 ===== 穴守稻荷前駅 ホテル(宿泊)</p>
4月25日 (水曜日)	<p>徒歩4分 京急空港線 ANA281</p> <p>ホテル 穴守稻荷駅 ===== 羽田空港 =>>> 徳島阿波おどり空港</p> <p>7:45 発 7:51 着 8:55 発 10:10 着 10:25 発</p> <p>レンタカー レンタカー</p> <p>----- 神山バレーサテライトコンプレックス -----</p> <p>13:30~16:00</p> <p>うずしお24 徒歩</p> <p>徳島駅 ===== 高松駅 ホテル(宿泊)</p> <p>17:28 発 18:32 着</p>
4月26日 (木曜日)	<p>徒歩5分 タクシー 徒歩</p> <p>ホテル 丸亀商店街再開発事業(視察) ----- 香川県庁(視察)</p> <p>10:00~12:00 13:00~14:00</p> <p>空港リムジン JAL482 モノレール</p> <p>県庁通り中央公園前 ----- 高松空港 =>>> 羽田空港 ===== 浜松町駅</p> <p>14:25 発 14:58 着 15:45 発 17:00 着</p> <p>京浜東北・根岸線 Max とき 341</p> <p>===== 東京駅 ===== 新潟駅</p> <p>18:52 発 21:05 着</p>
<p>ご宿泊: ホテルJALシティ羽田東京 TEL 03-5735-2525</p> <p>ご宿泊: リーガホテルゼスト高松 TEL 087-822-3555</p>	

視察（出張）報告書

平成30年4月27日

新潟市議会議長様

氏名 佐藤 正人



下記のとおり、視察（出張）が終了したので報告します。

視察議員	高橋哲也、佐藤正人、田村要介、伊藤健太郎、宇野耕哉、小柳聡
期間	平成30年4月24日（火）～ 4月26日（木）
視察先	大田区役所 神山バレーサテライトオフィス（徳島県神山町） 高松丸亀町商店街（香川県高松市） 香川県庁
視察用務	別紙のとおり
視察先面会者	別紙のとおり
概要及び所見	別紙のとおり

平成30年4月24日（火） 午後1時30分～3時
災害に強いまちづくりについて（東京都大田区）

面会者 大田区総務部 甲斐防災計画担当課長

視察目的

全国的にも災害に対する備えは喫緊の課題であるが、大田区では独自の対策をおこなっており、また他自治体との協力協定を結んでいる。全国的に見てもかなり先進的に進めていることから先進地事例として視察させていただいた。

視察概要

（1）危機管理体制

大規模災害時には、危機管理室長をトップに置き、防災危機管理課長、防災計画担当課長、防災支援担当課長、生活安全担当課長がそれぞれを所管する内容で分担することが決まっている。また、その中には警視庁や消防庁からの出向職員やOB職員、自衛隊OB職員がいてそれぞれの専門性を高めている。

（2）風水害対策について

台風、集中豪雨等の風水害対策においては水防式本部が開設され、一時態勢として、上記の危機管理体制のほか地域力推進部・都市基盤整備部・まちづくり推進部・企画経営部のそれぞれの担当課長が指揮下に入り水防態勢を構築することになっている。二次態勢には、福祉部・健康政策部などが加わり態勢を強化していくことになっている。こうした状況に応じて態勢を整えていくやり方は指揮系統がはっきりして有効であると思われる。特に避難情報は『避難準備・高齢者等避難開始』、『避難勧告』、『避難指示』というように段階ごとに設定されているので、各所管課が集約された情報によってしっかりと役割分担をしていく必要があるとのことであった。こうした指揮系統の明確化は、災害時には混乱が予想されるので、どのタイミングでどの部署がどういうことをしていくかということをはっきりさせておく必要があると思われる。

（3）帰宅困難者対策

都市部で災害が発生した場合は帰宅困難者が出ることが予想される。大田区では最大で16万人の困難者が発生すると予想されていた。区内の学校や事業所に一斉帰宅の抑制につなげる情報提供と日頃からの連携をしている。また、駅周辺に帰宅困難者が集中されることが予想される。その際に公共施設だけでは収容できないため、民間施設や私立校などを一時滞在施設として開設できるよう協定を結んでいる。多くの通学者や通勤者が利用する駅周辺にはこうした想定は必要不可欠であると思われた。ただし、この点において大田区と東京都との間で若干の

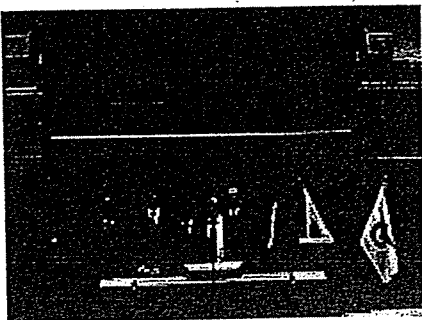
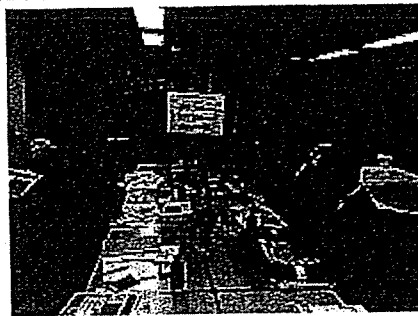
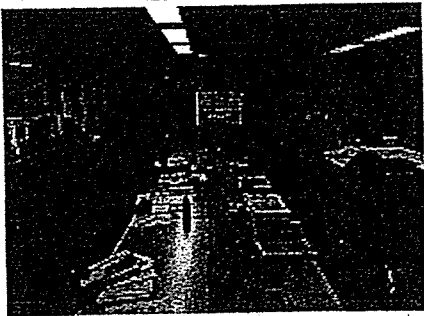
見解の相違があり調整が必要とのことであった。新潟市も県や周辺市町村との連携と調整が必要と思われる。

(4) 災害備蓄倉庫について

各地域全 39 か所に 1,500 人分～2,000 人分の食料が 3 食ずつ用意されている。こうした備蓄は当然必要であるが、大災害発生時には不足が予想されるため、区として各家庭において日常の備えとして 3 食分の備蓄を呼びかけている。今後は民間店舗と災害時協定を結び食料の確保をしていくことも検討しているようであった。

(5) 今後の課題

災害時の地域危険度の設定は東京都が一括して行っており、区がそれに基づき情報提供をしているが、より細かい設定をしていく必要があるとのことで検討をしている。大田区の防災は風水害対策が中心であったため、地震による火災や液状化現象を想定した対策が遅れており、対策が急務とのことであった。



平成30年4月25日(水) 午後1時30分～4時

神山バレーサテライトオフィスの取り組みについて(徳島県神山町)

面会者 認定NPO法人グリーンバレー ■■■■■ 事務局長

視察目的

人口減少社会にあっても地域に雇用を生み出している取り組みの事例を調査させていただいた。

【概要】

神山町

人口は約6000人、高齢化率は46%、徳島県の東部にあたり面積の83%が300～1500mの山々が占めている地域である。山間地ということもあり過疎化が進み、1955年約2.1万いた人口も約5300人に減少した。神山町内全域に整備された高速ブロードバンド網があり、高速インターネット回線と自然豊かな環境から、近年都心部のIT企業がサテライトオフィスを開設するようになり、デザイナー、企業、農業など16社もの企業が神山町に本社やサテライトオフィスを置くまでになった。

また、15年続くアーティスト・イン・レジデンスにより国内外のアーティストが滞在するアートの町でもあり、四国霊場のお遍路道があり、古くから往還する旅人も多く、中山間部でありながら多様な人が交わる町となっている。

高速ブロードバンド網が整備されたのは、テレビのアナログ放送から地上デジタル放送の切り替えに際し、徳島県では、大阪から電波を拾いテレビを視聴していた。しかし、地上デジタル放送に切り替えになると、配信エリアが厳格になるため、テレビが閲覧できなくなることから「全県CATV網構想」を打ち出し、全家庭にも届く、光ファイバー網が整備された。

神山プロジェクト

(1) 創造的過疎

過疎化の現状を受け入れ、数ではなく過疎の内容を変える。外部から若者やクリエイティブ人材を誘致することによって、人口減少の健全化を図るとともに、ICTインフラ等を活用し、多様な働き方を実現できるビジネスの場としての価値を高めることによって、農林業のみに頼らない、均衡のとれた、持続可能な地域を目指す。

(2) 地方や過疎地における課題

仕事と雇用がないことから

- ①移住者を呼び込めない
- ②若者が古里へ帰ってこれない
- ③地域を担う後継人材が育たない

(3) 神山プロジェクト

①ワーキンレジデンス

(町の将来にとって必要な働き手や企業誘致の誘致)

- ・ビストロ・カフェ・パン屋・ピザ屋・靴屋・惣菜屋…などが開業
- ・商店街への展開によって、今までに類を見ない中山間地における商店街モデルの誕生

②サテライトオフィス

(IT、映像、デザインなど働く場所を選ばない企業の誘致)

- ・2016年9月現在、16社がサテライトオフィス設置、本社移転、新会社設立
- ・合計40数名新規雇用創出。エンジニアやプログラマーだけでなく、営業部門(オンライン)も展開

③神山塾

(厚生労働省の基金訓練・求職者支援訓練による後継人材の育成)

- ・訓練生の属性：独身女性、30歳前後、首都圏出身、クリエイター
- ・第6期77名修了。移住(約50%)・サテライトオフィス企業への就職
- ・第7期33名(2016年3月)、第8期20名(2016年12月)修了

◇神山町創生戦略会議「まちを将来世代につなぐプロジェクト」

目的：人が住んでくる、還ってくる、留まることを選択する背景

コンセプト：地域に「可能性が感じられる状況」が不可欠

会議体の構成メンバー

コアチーム(8名)

町長・役場職員4名(総務課×2・建設課・県庁職員)

地元有識者2名・NPOグリーンバレー理事長

ワーキングチーム(28名)

町役場(14名) 総務課・住民課・健康福祉課・建設課・産業観光課・

税務保険課・教育委員会(各2名ずつ)

住民(8名) 製材業・小学校教諭・神山温泉勤務者・農業・団体勤務

者（2名） 自営業（写真館・デザインショップ）
移住者（6名） 地域おこし協力隊・サテライトオフィス（3名） 神山塾

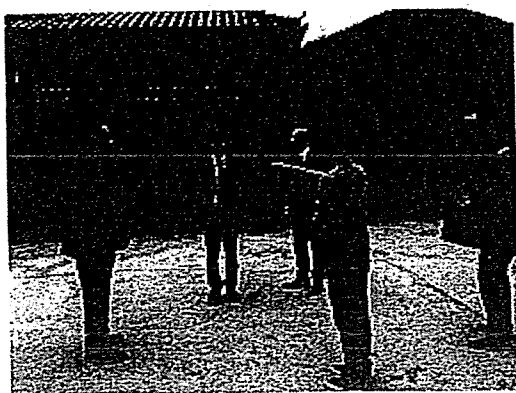
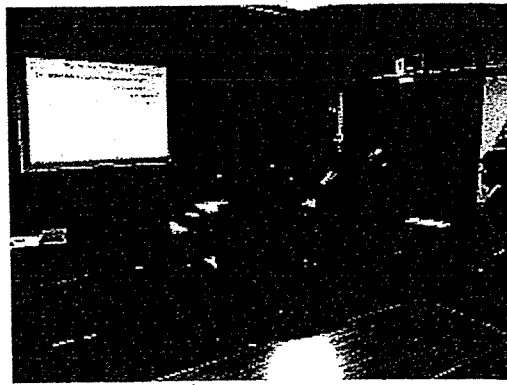
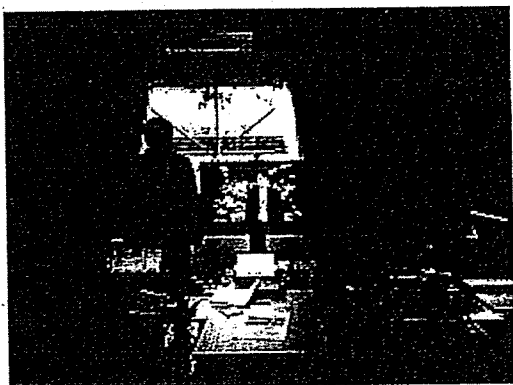
この会議体は役場職員と住民による協働の実行組織であり協議したアイデアを他人任せにすることなく、自分事として捉えるようにしている。実行支援できる人を集め、事前に素案は提示せず、議論する過程の中でプロジェクトを醸成している。

◇株式会社プラットイーズ

本社は、東京の恵比寿にあり、全体で約100名のスタッフでデジタルアーカイブなど映像関連の事業を展開している。東日本大震災の教訓から、首都圏直下地震が想定されることからリスク分散のため、本社機能を分散することとして、延べ20箇所あまりを実際に見学し、最終的に神山町を選択した。

◇神山バレーサテライトオフィスコンプレックス

元縫製工場を改修し作られたコワーキングスペースで地域発の最先端なサービスを生み出すことを目的とし、起業家やサテライトオフィス、移住者などのビジネスコミュニティの場となっている。料金設定はビジターやスタートアップ、カンパニーと種類があり、それぞれ金額が異なっていた。



平成30年4月26日(木) 午前11時から正午頃まで
高松丸亀町商店街におけるまちづくりについて
(高松丸亀町商店街振興組合 「サイエンスカフェ」 会議室)

面会者：高松丸亀町商店街振興組合 理事長 古川 康造氏

説明内容：

【褒賞】MIPIM 国際不動産見本市、アジア大賞、世界アワード、日本都市計画学会最高位賞(石川賞)など多数受賞

●丸亀町再開発計画の全容～前例主義に拘らない、民間主導

○街全体のイメージ

街を7つの街区に分け、課題解決に取り組む

【取り組みのポイント】

- ・中心部の抱える根本的問題の解決(土地問題・居住人口)
住居整備とテナントミックスは車の両輪である。
- ・各街区に役割を持たせ、身の丈に合った面としての全体を開発
- ・土地の所有と利用を分離した、新しい開発スキーム
- ・発想の転換
成功例から学ぶ→失敗例から学ぶ
客を取り戻す→居住者を取り戻す
官主導→前例に拘らない民主導
- ・法律の柔軟な運用→道路上の民間の「橋」、開閉装置のないドーム、1.5mのセットバックによる街路の整備(ベンチの設置、植栽等)

○A街区(老番街)

平成18年竣工

- ・コンセプト：セレクトショップゾーン
- ・道路幅拡張：8m→11m(建物のセットバックにより道路幅を確保)
- ・パブリックスペース：植栽、ベンチ、トイレ、ホール
- ・住宅整備：47戸

○ドーム(クリスタルドーム)・広場の整備

平成19年竣工

- ・コンセプト：札の辻
- ・広場拡張：130㎡→500㎡(約4倍)
- ・ドーム地上高：3.3m
- ・路面デザイン：現代美術巨匠、川島猛氏

○B街区(貳番街)

平成21年竣工

- ・コンセプト：フードコート
- ・斬新なアーケード：越屋根方式
- ・住民提案地区計画：B街区～F街区
- ・路面デザイン：現代美術巨匠、川島猛氏

○C街区（参番街）

平成21年竣工

- ・コンセプト：美と健康とケア
- ・病院の開設：終末まで担保の在宅医療
- ・起業家支援：丸亀ファクトリー
- ・住宅戸数：42戸

○G街区（丸亀町グリーン）

平成24年竣工

- ・コンセプト：都心生活、都市観光
- ・広場の整備：公共空間をふんだんに確保
- ・都市観光の機能性向上のため、ホテルを誘致
- ・住宅整備：100戸

○住宅整備とテナントミックス

車の両輪として取り組んでいる。

・住宅整備：低価格、在宅医療の確保などをコンセプトに全体で500戸の整備（2017年現在200戸が完成し、今後300戸（分譲100戸、賃貸200戸）を整備予定）

○定期借地権の設定を活用した再開発スキーム

・定期借地により土地の所有と利用を分離し、まちづくり会社が商業床を一体的にマネジメントする。

- ・地権者がリスクを負う変動地代

○目的を具現化する道具としての組織

・高松丸亀町商店街振興組合（出資割合95%）、高松市（出資割合5%）の出資により、「高松丸亀町まちづくり株式会社」（資本金1億円）を設立。定期借地権を有する各街区の共同出資会社から運営を受託する。

- ・公的補助、税務対策等のために高松市からの出資を受けたが、行政の関与をできるだけ避けるため、出資額を最小限（5%）に抑えた。

○事業展開（テナントミックス）について

- ・生活者目線でテナントミックスの選定基準を定める。「歳をとれば丸亀町に住みたいよね!」と言われるようなまちを創る。
- ・快適な生活ができる街にするための方策

ライフインフラの再整備（住宅整備、診療所、介護施設、生鮮4品の市民市場、子育て支援施設、市民広場、ホームセンターの誘致、町営温浴施設、町営映画館、町営まちバス）

→車に依存しない、歩いて事足りるまち

○直近の新しい取り組み

- ・新まちなか居住促進の実験→安価なマンション整備
- ・新しい地域医療の再生→病院の開設（在宅医療）
- ・市民との連携→広場の整備・イベント（イベントに要する機材等の無償貸与）
- ・大学との連携→丸亀町アーカイブ
- ・起業家との連携→丸亀町ファクトリー
- ・食の再生→地産地消の仕組み
- ・高齢者との連携→高齢者就業支援
- ・生産農家・漁業者との連携→新しい仕組みの市場（直送直売）
- ・百貨店との連携→商業者ノウハウの連携
- ・エリアマネジメント（財源確保）→スケールメリットを活かすビジネス
- ・役所との連携（現行制度の調整）→官民連携

「商店街の役割は連携のステージ作りである。」

○まちなか居住の促進

・郊外部での生活への不安（満足な行政サービスが受けられない、車がなければ何もできない、、、）→歩いて暮らせる街、様々な機能が集積した街

○新しい地域医療の再生（どうしても外せない在宅医療）

・14階建のマンションの4階、5階に、最新の検査機器を備えた診療所を配置。入居者のほとんどが高齢者であり、在宅で終末医療まで担保されたマンションとなっている。また、国立、県立の急性期総合病院を後方支援病院として、重度の患者は高度医療に繋げる体制を構築している。

○パブリックスペースの整備

・過去のイベントへの取り組み：イベントを行い、人はたくさん集まったが、売り上げは伸びず、街の再生もかなわなかった。

→問題点の抽出

そもそも商店街が売上を失った理由は、消費者が欲しいものが並んでいないからである。

闇雲に人を集めても売れるものを揃えてなければ売上は増えない。

異業種の集合体ではなかなか売上に結びつくイベントの企画ができない。

イベントを企画して、いざ動員しても誰も出てこられなくなった。

やりたくもないイベントを少人数でやらざるを得ない状況

→本末転倒の悪いスパイラル

そもそも何のためにイベントをするのか？本質から逸脱してしまっていた。

→問題点の解決

★民間による広場の整備

自分たちで客寄せイベントの企画・運営をするのではなく、イベントをやりたい人たち（市民）の活躍できるステージを作る。

★まちづくり会社によるサポート

活躍する人たちをサポートする組織としてのまちづくり会社がプロの社員（イラストレーター、イベントのプロ）を雇用し、設備（音響装置、オペレーター、楽器など）の充実を図った。

→年間206本の各種団体、市民、企業、役所のイベントが開催された。

【その他の取り組み】

○地域包括ケアシステムの構築

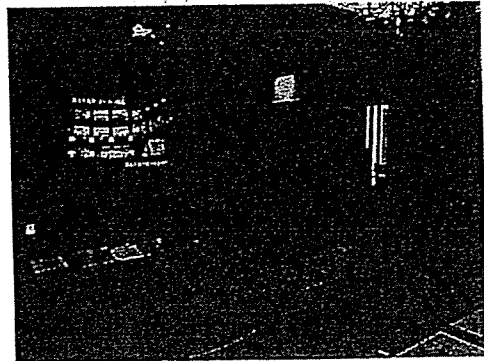
- ・健康レストランの解説
- ・ボディバンク（予防医療）
- ・企業主導型保育園（就業者支援）

○カーシェアリング（居住者・商業車で車をシェアし、生活・営業コストを削減する。）

○まちなかループバスの運行

○まちづくり応援少人数私募債

○ICTを活用したまちづくり（見守り、インバウンド対応、自治体ポイント運用）



平成30年4月26日(木) 午後1時～2時
高松空港の運営の民営委託について(香川県庁)

面会者 香川県交流推進部交通政策課 山口課長補佐 大西主任

視察目的

高松空港は平成28年7月に民営化を公表し、運営事業者を公募、平成30年4月1日よりいよいよ空港運営が開始された。その経緯、経過、手法などを学び、同規模のハードを持つ新潟空港の活性化に寄与することを目的とする。

視察概要

(1) 高松空港の状況

① 概要

高松空港は総面積 1,539m² の国管理空港であり、設置管理者は国土交通大臣。滑走路延長は2,792m、滑走路は2,500m1本。規模としては新潟空港の方が大きい。エプロンは大型ジェット3ハース、中型3ハース、小型機18の合計24。運用時間は7:00～22:00の15時間である。

② 路線

平成28年度現在、国内3路線、(羽田・那覇・成田) 国外4路線(ソウル・上海・台湾・香港)、計7路線である。28年度の利用実績は、国内線-1,627,574人、国際線-227,324人の合計1,854,898人

* 空港ネットワークの拡充状況

平成23年 中四国初のLCC路線、LCC上海線【春秋航空】就航

平成25年 ターミナル拡張整備 約10億

台北線開設【チャイナエアライン】

LCC東京成田線【ジェットスター】

平成26年 上海便増便(3→4)、台北線増便(2→4) 羽田便増便

県営駐車場整備(150台)

平成28年 台北便(4→6)

LCC香港線開設【香港エクスプレス】

ソウル線をLCC化【エアソウル】

平成29年 LCC上海便増便(4→5)

平成30年 LCC東京便増便(2→3)

③ 利用客の状況

国内線の推移

平成23年131万、平成24年134万、平成25年145万、平成26年160万、平成

27年 163万、平成28年 162万

国際線の推移

平成23年 5.5万、平成24年 6.7万、平成25年 8.9万、平成26年 12.5万、平成27年 15.3万、平成28年 22.7万

【参考】

香川県内の外国人の述べ宿泊者数の推移。

平成23年 3.6万 平成24年 4.3万 平成25年 9.5万 平成26年 14.2万 平成27年 21万、平成28年 35.8万 平成29年 45.3万

(2) 民営化までの流れ

高松空港民営化までの経緯は、下記のとおり。平成28年7月の「高松空港特定運営事業等実施方針」に基づき、運営事業者の募集、選定を行った。運営権者はSPC。滑走路等の運営とターミナルビルの運営を一体的に実施する。期間は最長55年。1年に及び国による優先交渉権の選定手続が行われ、三菱地所・大成建設・パシコグループが優先交渉権者として選定された。

平成27年10月 マーケットサウンディング（民間事業者からの提案等）

平成28年7月 実施方針等の公表

平成28年12月～平成29年7月 国による審査期間

平成29年7月 優先交渉権者の選定

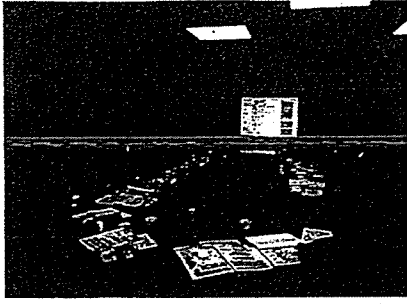
平成29年10月 運営権設定・実施契約の締結

平成29年12月 ビル事業の開始

平成30年4月 空港運営の開始

(3) 民営化後の展望

複数のLCC拠点化空港として、2022年260万人、2032年307万人という旅客数を明確に目標値とした。それを補完する主なハード整備などの施策は以下のとおり、①既存旅客ビルのリニューアル②旅客ビルの増設③LCC対応スポットの増設④駐車要領の拡大～駐車場については、現在のところパークアンドライドを推進している。併せて、ソフト施策、特に路線については、国内（新千歳、福岡、成田）東南アジア（タイ・シンガポール）の直行便の新規就航を掲げ、併せて空港と駅、港のアクセス強化に乗り出し、各観光地との広域周遊観光を促進するなどの施策を平行して進行する事業計画となっている。



所見

○東京都大田区 災害に強いまちづくりについて

災害に備える「自助」の取り組みを日頃から行っている様子が伺えた。災害時には自宅で継続して避難生活を行うために食糧や飲料水の備蓄を最低3日分確保することを防災訓練や防災講話などの機会を通じて備蓄の重要性を普及啓発し防災用品の備蓄を推進している。

大規模な地震では火災が発生し、その火災が延焼する前に地域で連携して初期消火にあたり、被害の拡大を抑える態勢をとり、避難所となる学校は、過去の震災の教訓を活かし地域の防災拠点としての機能を強化する。また、高齢者障害者などの災害時要援護者や女性の視点も配慮し、避難するすべての方が安全、安心に過ごせる避難所運営を計画していた。

以上の事を日頃より消防士や自衛隊員で災害地での支援活動経験者を講習会での講師にして、実体験を話してもらうことが、より説得力のある講習会になると参考になった。

○神山バレーサテライトオフィスの取り組みについて

サテライトオフィスの誘致は、過疎化の進む自治体にとって空き家を活用できるうえ、税収の増加にもつながる。

また、企業にとっても様々なメリットを享受でき、自治体と企業がWin-Winの関係で結ばれる。企業は地方創生、地域活性化がさげばれている時代に社会貢献も果たすことができ、リモートワークを希望する優秀な人材も獲得できるかもしれない。

自治体が受け入れ体制をしっかりと整えれば、サテライトオフィスという潮流は今後も全国的に加速するのではないかと。

サテライトオフィスを考える上で、自治体・企業という視点から個人に移してみると、都市で働く個人の中には、田舎暮らしに憧れを抱く人も多いはずである。ただ、田舎で暮らすためにはお金を稼ぐための仕事が必要であり、地方で一定収入を得る仕事を見つけるのは困難だとされている。昨今普及したインターネット環境はそうした事態を解決した。ネットを活用したりリモートワークは働く場所を選ばない。つまり、これまで東京の本社で行われた仕事はインターネットを通じ、個人のPCで仕上げるができるのです。地方移住がブームとなりだしたのと、地方においてインターネット環境が拡充された時期が重なったのは偶然ではない気がする。インターネットは、田舎暮らしを希望する個人と、移住者を増やしたい地方自治体をつなぐ役割を果たした。

サテライトオフィスは、オフィスまるごと地方につくる発想である。企業がコミュニティを地方に設け、社員が何人かまとまって地方移住する。地方で暮らしたい個人は、フリーランスというリスクをとらず、チームで働く機会を得るために、サテライトオフィスをもつ企業に就職して働く選択肢も考えられると思う。サテライトオフィスが自治体と企業間の取り組みとして加速することで、田舎で暮らしたい個人ワーカーもメリットを享受できるであろう。

以上のように、サテライトオフィスでは、地域を活性化したい過疎化する自治体、豊かな自然環境で生産性向上を目指す企業、地方で働きたい個人の3者がWin-Win-Winとなる。

3 者それぞれの需要は今後も伸びると推測されることから、サテライトオフィスが地域活性化において秘めている可能性は非常に大きいと言える。

新潟の田舎でも光ファイバー網の整備を実施すれば、十分に特色あるサテライトオフィスが登場することが期待出来ると思った。

○高松市丸亀町商店街におけるまちづくりについて

「歳とれば丸亀町に住みたいよね!」と言われるような街を創る。商店街を再生 「消費の場」から「生活の場」への発想転換した。人口減少の時代にあって、地方の商店街は疲弊している。高松丸亀町商店街も、その例外ではなかった。しかし、再開発でにぎわいを取り戻し、全国から視察が相次ぐなど、縮退都市を牽引する存在として注目を集めている。

高松丸亀町商店街のシンボリックな場所となっている「壱番街前ドーム広場」。2007年に完成した。高松丸亀町商店街は、高松市の中心部に位置する総延長2.7kmの商店街。店舗数は157、組合員数(出資者)は104人である。400年余りの歴史を誇る全国でも有数の商店街である。しかし、バブルによる地価の高騰で空洞化が発生。ピーク時には年間20万人に迫る勢いのあった通行量も2006年にはその半数にまで落ち込んだ。また、1988年の瀬戸大橋の開通により、大手資本(大型店)がなだれ込んできた。現在、人口100万人に満たない香川県には、10万㎡、20万㎡規模の大型店が5つある。対する丸亀町商店街は、約2.2万㎡である。しかし現在、丸亀町商店街の通行量は、回復の傾向を見せている。そこになぜ、にぎわいが戻ったのか。

業種転換・商品開発・廃業。バブル崩壊以降、店主はこれらの方向を模索。再建のためには投資が必要になるが、地価が下落し、客が離れている商店街に対して「ボランティア精神に富んだ銀行はいなかった」。この行き詰まりが、発想の転換をもたらす。

そこで、「消費者」ではなく、「生活者」を呼び戻そうという着想に至る。「人口減少の時代には、行政も都市を維持する財源に限りがあるので、正しく都市を縮めることが求められます。」市中心部に生活者を呼び戻すことは、人口減少時代を乗り切らなくてはならない行政が目指すまちづくりと、方向性は合致する。古川理事長らが着目したのは、生活者のなかでも高齢者である。高松丸亀町商店街では、再開発によって、商店街の上部にマンションを用意。付近に医療機関を集積させ、高齢者が住みやすいまちづくりを進めている。

「医4食住」をテーマに、商店街の上部にはマンションを用意。即完売となる人気ぶりは、バリアフリーのまちを歩いてコトの足る利便性によってもたらされた。日用品を買う店だけではない。医療モールも設け、まちのかかりつけ医として機能している。

「居住者さえ戻れば、商店街は勝手に再生します。客を引っ張れる力のあるテナントを一生懸命見つけるのではなく、居住者を呼び戻すという発想の転換です。やったことは、居住者を取り返すためのテナントミックスです。」 現在、この商店街で1000人余りが生活している。丸亀町商店街は、行政に頼るのではなく、振興組合など民間主導で「まちづくり」を推進。通行量は回復の傾向にあり、にぎわいを取り戻している

丸亀町商店街の再開発は、「法律の柔軟な解釈を引き出す」ことで、前に進んだ。これからの計画として、温浴施設をつくることを考えている。古川理事長の強力なリーダーシップもと進め

られた丸亀町商店街の再開発は日本中でも数少ない成功例だと思ったが、学ところは多くあると感じた。

○高松空港の運営の民営委託について

民営化される高松空港の運営権を、三菱地所や大成建設などの企業連合が獲得しました。提案では旅客ビルの増築や、LCC 対応の駐機場設置などを計画している。路線数を倍増させ、現在の7割増の旅客数を目指すという構想は、なかなか壮大である。

高松空港は、2018年4月に民営化された。運営を担う事業者を公募した。今回、その事業者が三菱地所を代表とする企業連合に決定。大成建設や建設コンサルタントのパシフィックコンサルタンツなどで構成されている。

国土交通省が公表した運営事業者選定の講評によると、「設備投資の総額」で他陣営を圧しています。「投じる金額」が運営権獲得の決め手となったようである。

巨費を投じるだけに、その提案内容はなかなか壮大である。既存の旅客ビルをリニューアルした上で増築し、保安検査後のクリーンエリア（制限地域）を現在の180平米から3,150平米にまで拡張する。17.5倍である。クリーンエリアでは、商業スペースを大幅に拡大し、瀬戸内ブランドの物販店や、地元食材を使ったフードコートを設ける。国際線エリアの商業施設も拡充。免税店をウォークスルータイプとし、現在の180平米を450平米にするそうである。

旅客数は2015年の180万人から、2032年に307万人を目標としている。こちらは7割増である。内訳は国内線225万人、国際線82万人です。集客のステップとして、まずは首都圏からの観光客を増やし、さらにリピーターの向上などを目指している。

路線数は、現在国内線3、国際線4であるが、これを国内線6、国際線7に増やすことを目指す。具体的には、国内線は現在の羽田、那覇、成田に加え、LCCなどを誘致し、福岡、中部、新千歳の3空港と結ぶ。国際線は現在の台北、上海、ソウル、香港の4路線をデیلیー化する一方、タイ、シンガポール、北京の各路線を誘致する。路線誘致のため、着陸料などを四国瀬戸内エリア最安値に設定したうえで、LCCの就航意欲を喚起する料金割引を実施する。

便数増に対応して、空港施設も充実させます。搭乗ゲートを6スポットから8スポットに拡大し、LCC対応の搭乗施設やスポットも新設。国際線手荷物受取場の処理能力も複数便で同時対応できるようにする。

個人客が利用しやすいように、空港アクセスも充実させる。高松駅、高松港へのバスのアクセスを強化する一方、主要観光地へ直接向かえる「ダイレクト・エアポート・シャトル」も新設。レンタカーやカーシェアも充実させる。駐車場容量は、現状の約1,000から約1,300台に増やす。

また、地域と連携して、搭乗客以外にも集うにぎわいづくりにも力を入れている。四国の特産品を販売する屋外のイベントスペースや、子供が遊べるアウトドア施設も構想。周辺の公園と組んだ集客策も検討し、地域から愛される空港施設を目指すとのこと。

現在、高松空港は、滑走路などの空港施設は国が、ターミナルビルと貨物ビルは香川県や高松市、航空会社などが出資する第三セクターの高松空港ビルが、駐車場は一般財団法人の空港環境整備協会がそれぞれ運営している。

今後は、三菱地所などの企業連合が新設する特別目的会社（SPC）が、国に空港施設の運営権対価として50億円を支払った上で、約16億円で高松空港ビルの株式を取得する。SPCが滑走路などの空港施設と、ターミナルビルなどの付帯施設をあわせた空港全体を、一体的に運営する。SPCには、香川県や高松市などの関係自治体が10%以下の割合で出資し、非常勤の取締役1名と常勤の職員1名を派遣することが条件になっている。

2017年12月には、三菱地所連合がビル施設の運営を開始し、2018年4月から空港全体を一体運営する。当初の運営期間は15年間だが、最長55年まで延長できる。

正直なところ、三菱地所連合の提案は、高松空港という地方空港レベルでは壮大すぎて、こんな立派な地方空港が本当に実現するのだろうか、と思わなくもない。

計画を見ると、国内線に関しては四国の玄関口としての地盤固めを目指し、国際線に関しては瀬戸内エリアの玄関口としての地位を獲得しようという野心がうかがえる。

しかし、路線網拡大には地元自治体などの協力が不可欠であり、立地が悪ければ利用客は簡単には増えない。その意味で、空港会社がいくら頑張っても、地方空港では限界がある。



それでも、空港運営者の努力は重要である。高松は都市自体それほど大きくはないが、瀬戸内周遊の起点となりうる立地と考えればポテンシャルはありそうである。それを活かす構想は素晴らしく、地方空港の夢の具現化を目指す計画にも思える。

少なくとも、国と第三セクターが運営する状態ではとても実現できそうもない提案で、民間企業が参入する意味があろうと感じさせる内容であった。

高松空港の民間委託は、国管理空港としては仙台空港に次ぎ2例目である。仙台空港に比べれば、都市規模も空港規模も劣る高松で、どこまで民営化の成果を示せるか。今後の地方空港の民営化モデルとしても、注目したいところであるし、新潟空港も高松空港に次ぐ3例目の民間委託空港になるような努力が必要だと思う。

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支出年度	平成30年度	整理番号 (項目別)	2
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年5月22日 から 平成30年5月24日		
支出年月日	平成30年6月12日		
支出金額	83,840 円		
支出先	新潟交通株式会社		
使 途 内 容	日韓親善新潟市議会議員連盟韓国視察旅費		
備 考	振込手数料270円を含む		
領収書貼付欄		(調査研究費)	

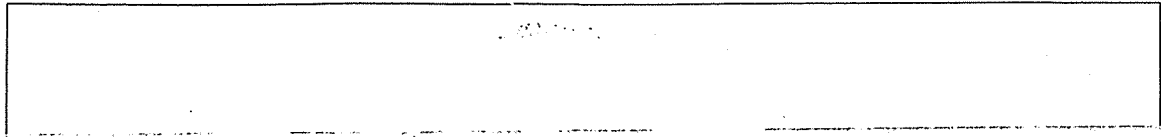
お取引明細票

お取扱日	取扱店	号機	NB 銀行番号	口座店	口座番号	通番	お取引内容
30-06-12	237	26	N		*****	64	振 込
					お取引金額	お取引後元帳残高	
					¥94,270	¥270	*****
ご案内		* お振込明細 *		0A0064			
お振込先				11:35			
ご依頼人		ニイカタクウツウ.カ イキヨウイチ 様		印紙税申告納付につき新潟 *****			
		セイムカツウヒ サウ マサヒト 様					
		TEL					

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙



請 求 書

DNo. 165151

平成 30 年 5 月 29 日

佐藤 正人 様

下記の通り御請求申し上げます

新潟市中央区 [REDACTED] 番1号
新潟交通 [REDACTED] 会社

¥ 94,270-

但し 5/22~24 旅費と2.

振込先

[REDACTED]
新潟交通株式会社・営業一係

発行所

旅行販売一課

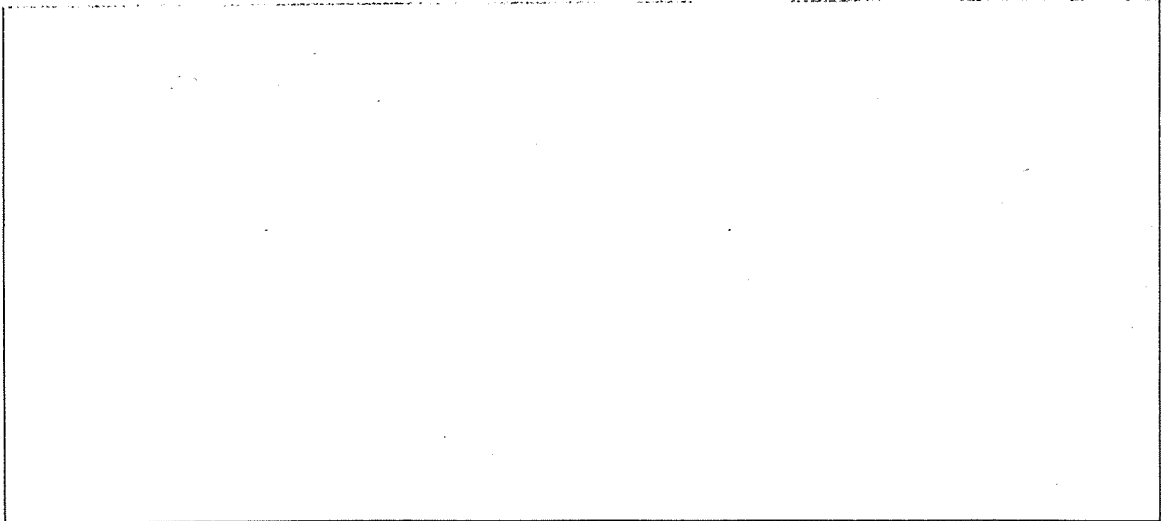
取扱者印



誠に恐縮ですが、振込み手数料は貴社にてご負担願います

尚、この度のご入金は 月 日までお願い致します

経47. B6. 扱



※重ならないように貼付してください。

平成30年5月8日

佐藤 正人 様

日韓議員連盟 江陵・ソウル視察

H30年5月22日～24日

13名様費用

新潟交通株式会社

旅行販売一課

Tel 025-271-6266

Fax 025-271-6244

担当

ご旅行費用精算書

費用	単価	数量	金額	摘要
航空券(国際線)	38,000	13	494,000	新潟空港⇄仁川空港(往復)
現地空港税	2,810	13	36,530	見積作成日現在
航空保険料	200	13	2,600	見積作成日現在
燃油サーチャージ	1,600	13	20,800	見積作成日現在
宿泊費・江陵	12,000	13	156,000	江陵観光ホテル(朝食付き)
宿泊費・ソウル	14,500	13	188,500	プレジデントホテル(朝食無し)
車借り上げ代・ガイド代	188,000	1	188,000	
			0	
			0	
			0	
			0	
小 計			1,086,430	
費用	単価		金額	摘要
附 帯 料 金				
				0
				0
				0
小 計				
旅行費総額			1,225,510	▲20
お1人様あたり			94,270	

この度はお問い合わせを頂きありがとうございました。上記の通りご精算申し上げます。

日韓親善新潟市議会議員連盟 様

韓国視察 日程表

日	月	期	都市名	交通機関	発着	内容	合 車		
							朝	昼	夜
1	5/22	(火)	新潟空港 発着 仁川空港 発着 江陵	KE764 専用車	13:05 15:20 16:20 19:30	新潟国際空港より大韓航空機にて空路韓国・仁川国際空港へ。仁川国際空港到着。入国手続き。 仁川国際空港より専用車にて江陵市へ。 (所要:約3時間00分) ご夕食後、ホテルへチェックイン。 [REDACTED] (江陵市内 泊)	×	機内食	江陵市内
2	5/23	(水)	江陵市 江陵 発着 ソウル 発着 ソウル特別市	専用車	09:00 12:10 15:30 17:00	ホテルにてご朝食。 午前:江陵オリンピックパーク施設(視察110分)。 ○江陵ホッケーセンター○江陵スピードスケート競技場○江陵アイスアリーナ 江陵カーリングセンター(視察30分) 昼食は江陵市内にて。 [REDACTED] 昼食後、江陵より専用車にてソウル特別市へ。 (所要:約3時間00分)途中1回休憩 午後:ソウル特別市・チャンドク女子中学校(視察・60分) 終了後、ホテルへチェックイン。 ソウル市内にてご夕食。 [REDACTED] (ソウル市内 泊)	ホテル	江陵市内	ソウル市内
4	5/24	(木)	ソウル特別市 仁川空港 発着 新潟空港 発着	専用車 KE763	10:05 12:05	ホテルより仁川国際空港へ。 仁川国際空港より大韓航空機にて空路新潟国際空港へ。 新潟空港到着後、解散となります。 お疲れ様でした。	×	機内食	×

この日程表は現在有効の時刻・運賃・料金を利用しており、これらが変更された場合、日程・旅行代金等が変更になる場合がございます。

様式17 (議員用)

視察（出張）報告書

平成30年 5月 28日

新潟市議会議長 様

氏名 佐藤 正人



下記のとおり、視察（出張）が終了したので報告します。

視察議員	別紙報告書のとおり
期 間	平成30年5月22日（火）～ 24日（木）
視 察 先	韓国江原道江陵市、ソウル特別市
視 察 用 務	日韓親善新潟市議会議員連盟 韓国行政視察
視察先面会者	別紙報告書のとおり
概要及び所見	別紙のとおり

日韓親善新潟市議会議員連盟 韓国視察報告

【視察日程】平成30年5月22日（火）～24日（木）

【視察議員】志田 常佳 会長、宇野 耕哉 幹事、田村 要介 会計、石附 幸子 監事、
古泉 幸一、渡辺 仁、渡辺 均、佐藤 正人、伊藤健太郎、加藤 大弥、
南 まゆみ、山際 務、金子 孝

【視察先】韓国江原道江陵市（オリンピックパーク）、ソウル特別市（チャンドク女子中学校）

【視察目的】

○江原道江陵市：平昌オリンピック開催後の韓国、観光交流の可能性について

2018年冬季オリンピック開催地にて、韓国のウィンタースポーツ事情、コンパクトに開催したオリンピック施設等の今後の活用方法や、インバウンドの取り組み状況等について視察し、ウィンタースポーツにおける本市と江原道（平昌、江陵）との連携、インバウンド誘致の可能性について調査を行う。

さらに、新潟冬季オリンピック開催の可能性とインバウンド拡大及び本市への経済効果について調査、研究を行う。

○ソウル特別市：ICT先進国 韓国の教育分野における取り組みについて

本市では、人口減少、超少子高齢社会の進展などに伴う様々な社会的変化、影響に対応するため、新型ICT導入を検討している。教育分野においては、「新潟市教育ビジョン」に「情報教育の充実とICTを活用した教育の取組」を掲げ、授業でのICTの積極的な活用を推進している。韓国の「スマート教育推進戦略」の現場を視察し、その取り組みの本市への導入の可能性や導入後の効果等の調査を行う。

江原道江陵市

○視察先 江陵市 2018年平昌冬季オリンピック・パラリンピック競技大会関連施設

- ・江陵アイスアリーナ
- ・江陵スピードスケート競技場
- ・江陵ホッケーセンター
- ・江陵カーリングセンター

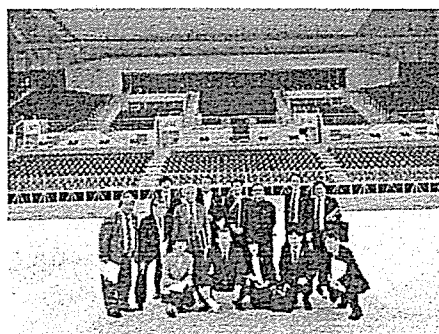
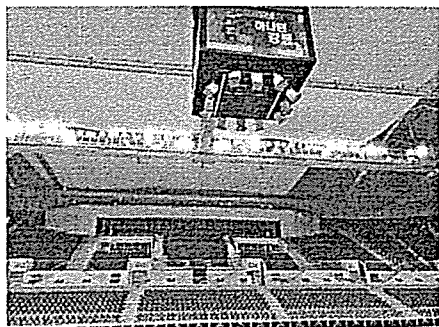
○面会者

- ・江原道施設管理係長 チョン・サン・ウン 氏
- ・江原道日本欧米州通商課日本チーム専門委員 チョン・キョン・ヒ 氏
- ・江陵市オリンピック施設管理課 マネジメントチームリーダー キム・ガン・ギ 氏

○視察内容

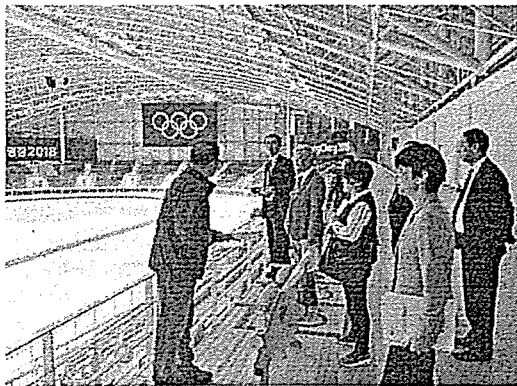
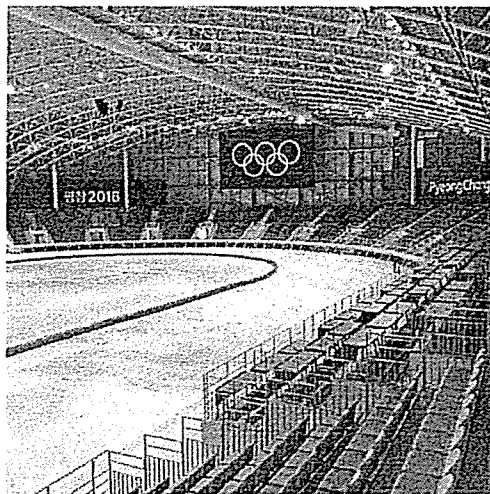
江陵アイスアリーナ

- ・施設規模 延面積：32,399㎡ 地上2階、地下4階 観覧席：12,000席
- ・事業費 1,340億ウォン
- ・競技種目 フィギュアスケート、ショートトラック
- ・現在の管理費は年間5億円程度かかっている。
- ・現在、多目的室内総合文化スポーツ施設としての活用を検討している。



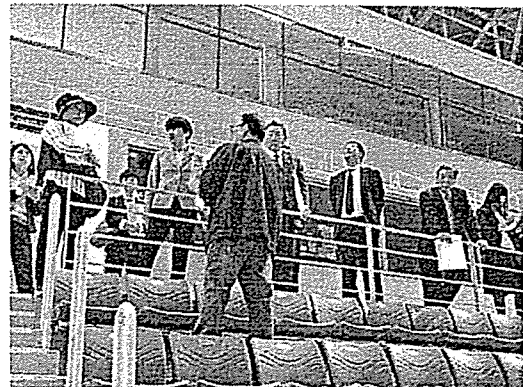
江陵スピードスケート競技場

- ・施設規模 延面積：37,846㎡ 地上2階、地下2階 観覧席：7,600席
- ・事業費 1,324億ウォン
- ・競技種目 スピードスケート
- ・現在、ナショナルチーム練習場としての活用を検討している。
- ・管理は江原道が行なっている。



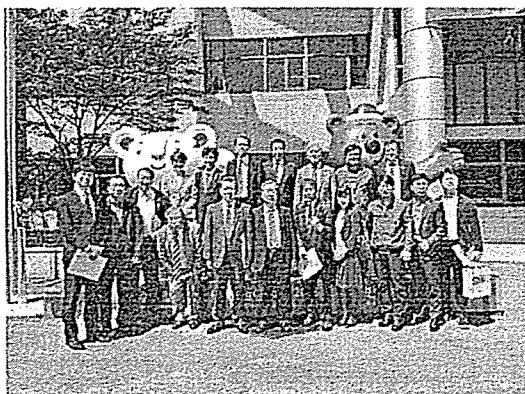
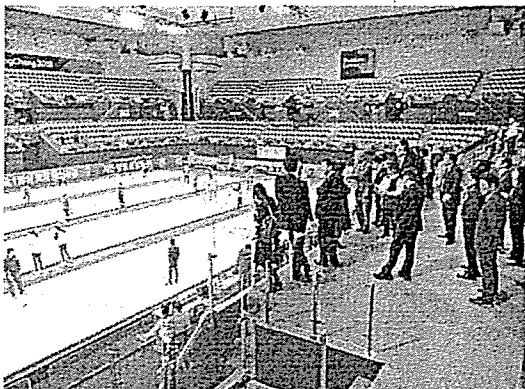
江陵ホッケーセンター

- ・施設規模 延面積：23,062㎡ 地上3階 観覧席：9,500席
- ・事業費 1,123億ウォン
- ・競技種目 アイスホッケー（男子）
- ・現在、ナショナルチーム練習場としての活用を検討している。
- ・管理は江原道が行なっている。



江陵カーリングセンター

- ・施設規模 地上4階、地下1階 観覧席：3,500席
- ・競技種目 カーリング
- ・1998年に開場し、1999年の冬季アジア大会のアイスホッケー競技などに使用されてきた既存施設「江陵室内総合体育館」をカーリングセンターに改修した。
- ・現在でも市民に活用されており、1日約100人、多い日には200人以上が来場し、カーリングを楽しんでいる。
- ・地下は地元のアイスホッケーチームが練習会場として活用している。
- ・管理経費は、市の予算と使用料収入（1回1人10,000ウォン）で賄っている。
- ・視察当日も市民カーリング大会が開催しており、多くの市民で賑わっていた。



今後の施設運用

上記 江陵アイスアリーナ、江陵スピードスケート競技場、江陵ホッケーセンターについては、今後の活用、管理者について、国、江原道、江陵市が協議している。活用方法についても、建設事業開始当時とトレンドや市民意見が異なっており、変化に応じて再検討している。建設事業当初、IOCから万が一の備えについて細かく指導があったが、対応することができず、対応する必要もないと考えていた。事業費の分担について、競技大会時の収支が黒字であったことから、国から江原道への負担増の申し入れがあったが、結論が出ていない。オリンピック・パラリンピック競技大会の開催と新幹線の開通と契機として、江原道、江陵市の発展、活性化に繋げていきたいとのこと。

オリンピック後の観光活性化方策

1 江陵観光条件の変化

○首都圏と1時間台の鉄道開通など広域高速交通網の構築によりアクセスが改善され、移動時間を短縮させたことで、多くの観光客が訪問することができる条件をつくった。

- ・1日の鉄道輸送能力：1編成10両で（客室8両）で、最大363人搭乗
（オリンピック期間）51回18,513人、（オリンピック以降）27回9,801人
⇒特に、定時運行が確保されている鉄道を利用した観光客が大幅に増加と予測

○オリンピック特区内の大規模な豪華宿泊施設の拡充と、これまで行ってきた先進市民運動に食事や宿泊サービスの質が改善され、滞在型観光都市としての条件を整えた。

- ・大型宿泊施設の現状（8箇所/3,066室）
アクティブ：3箇所/642室、新・増築：5箇所/2,424室

⇒ヒーリングと体験型観光、家族観光、個人観光など、最近変化する観光トレンドに積極的に対応

○既存の江陵観光の弱点を補完して、四季の滞在型観光都市として発展しようと努力

- ・江陵を訪問する全体の観光客の60%以上が、夏の観光に偏っている
- ・観光客のほとんどが鏡浦（鳥竹軒、鏡浦台）、正東津などの特定の地域に立ち寄る程度の観光で滞在型宿泊誘引要因が不足
- ・自然の風景、文化遺産など豊富な人文自然観光資源に比べて、体験しながら楽しむことができる観光インフラが不十分

⇒観光、アトラクションの拡充に新たな観光資源を開発し、新しい観光トレンドに対応する複合観光を開発

2 新しい観光資源及び最近の観光トレンドに対応した複合観光の開発

○新しい観光資源の開発

- ①ゴンドラ（事業費：350億ウォン・推定）
- ②リ्यूージュ（事業費：150億ウォン・推定）
- ③大観覧車（事業費：200億ウォン・推定）
- ④象の電気列車（事業費：20億ウォン・推定）

○最近の観光トレンドに対応した複合観光の開発

①新しい体験観光の創出

- ・海洋レジャー観光（海中公園、サーフィンなどの基盤施設の拡充で高付加価値の観光客の誘致）
 - ・森林癒し観光（大関嶺癒しの森、ソルヒャン樹木園の特性化された林道と森林を活用した癒しのプログラム体験など新たな観光需要の創出）
 - ・スポーツ観光（氷上競技場などの地域が保有スポーツベースを活用してスポーツと観光が融合されたスポーツ観光商品の開発）
 - ・都心観光（ウォルハ通り、伝統的な市場、独立系の映画劇場、ミョンジュドン文化芸術空間を連携した都心ツアープログラム発掘）
 - ・文化体験観光（江陵アートセンター、江陵護府官衙、韓屋村などを中心に文化体験プログラム運営）
 - ・農村観光（農村の自然景観と伝統文化、営農と生活体験などの農村の様々な資源を活用した農村観光の活性化を介して農家所得を向上）
- #### ②ヒーリング、レクリエーション施設を活性化
- ・滞在したい休養施設（江陵ソルヒャン樹木園、臨海自然休養林など）
 - ・家族と一緒に楽しみたい体験観光施設（正東津レールバイクなど）
 - ・友達、恋人と歩きたい通り（正東深谷海岸通りなど）
- #### ③伝統文化博物館体験学習
- ・伝統韓屋・かやぶき屋根の家体験学習（江陵護府歴史体験など）
 - ・博物館体験学習（鳥竹軒市立博物館など）



上記のように地域特性を生かしながら、インバウンドを拡大し、世界有数の「国際観光都市」に飛躍することを目指しているとのこと。

ソウル特別市

○視察先

チャンドク女子中学校

○面会者

チャンドク女子中学校 キム・ナヨン 氏

○視察内容

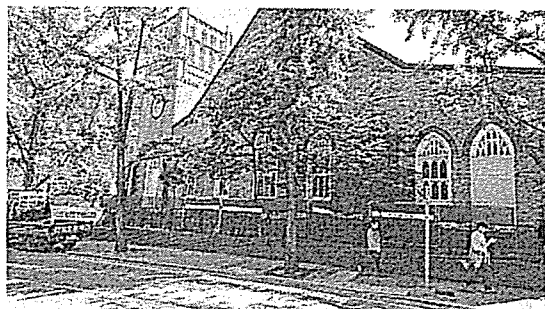
ソウル未来学校

未来学校とは、未来社会で活躍する人材を育てるための学校である。ソウル市教育庁が考える未来社会が求める人材とは、「創意性」のある人、問題を自由でクリエイティブな想像力で解決できる人であり、従来の学校教育や入試制度では想像力豊かな人を育てられないので、教える方法、評価する方法を全てひっくり返してみようという実証実験である。チャンドク女子中学校は、ソウル市教育庁が2015年から指定した未来学校の研究学校として教育課程と評価、空間構成、学校文化など新しい学校運営モデルを提示している。

- (1) 教師・学生・保護者はクラウドコンピューティングを活用してつながり紙は使わない
- (2) タブレットPCをはじめ各種モバイル端末を使ってプロジェクト単位の研究・発表・討論を行う授業方式を導入する
- (3) 従来の中間・期末テストは一切行わない、といった進化したスマート教育を行う特徴がある。

チャンドク女子中学校の概要

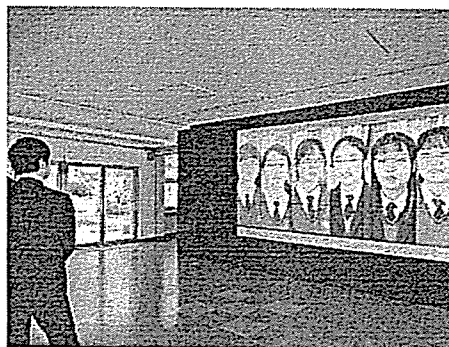
未来学校の研究学校であるチャンドク女子中学校の主な施設の概要



(1) 中央玄関

未来学校は、デジタルとアナログのバランスを追求し、中央玄関は、これらの将来の学校の哲学をよく示している空間である。

- ・ 9 台のモニターで構成されたモニターウォールと、学生がサークル活動で作成したレゴウォールで構成されている。
- ・ モニターウォールには、デジタルの世界を、レゴウォールには、アナログ世界を意味する。

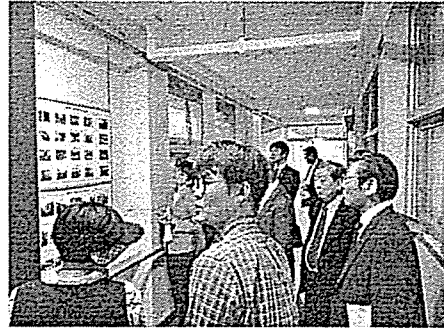




(2) テックセンター

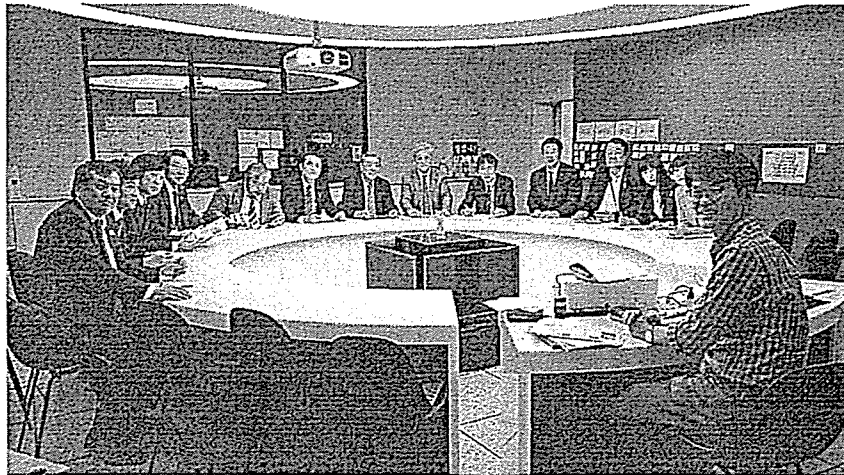
テックセンターは260台のタブレットPCを充電、管理して貸出する空間。教授学習のための知識を備えた技術マネージャーが常駐し教室での授業を技術的にサポートしている。現在、テックセンターでは、タブレットPC以外にも、360度カメラ、VR、スマートフォンなどを保有しており、各技術の教育活用の可能性をテストしている。

- ・ 2015年には1人1台を1年生に登校時に貸出し、下校時に返却していた。
- ・ 2016年から教師がオンライン予約システムを介して貸与する方式をとっている。
- ・ 授業方法に合わせて貸出が可能ないように、20台、10台の充電機器を豊富に取り揃えている。



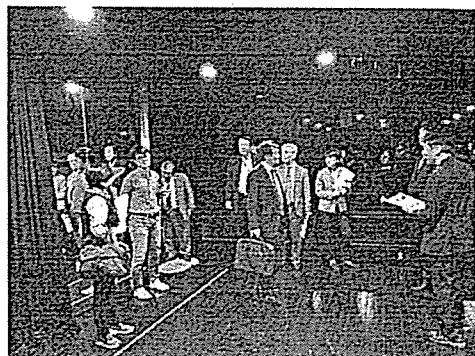
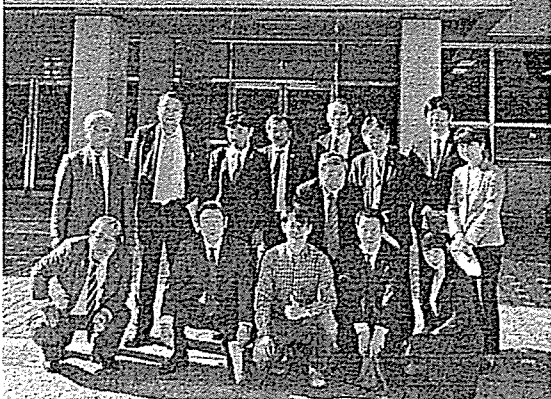
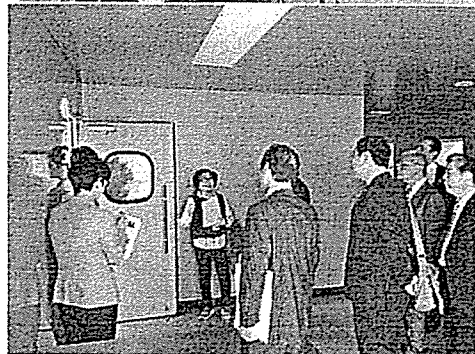
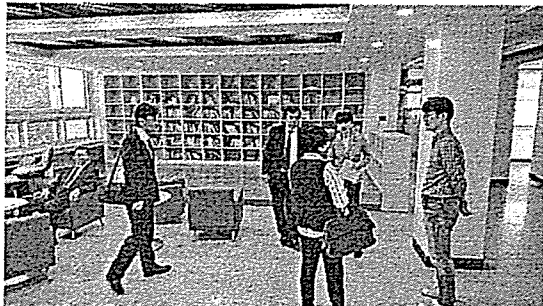
(3) ヌリバン

- ・ 校内どこでもタブレットPCを使用できるようになり、コンピュータ室の再構造化が必要になった。
- ・ 大きな丸いテーブルを合わせて、協力する授業や会議スペースに生まれ変わっている。
- ・ ビデオ会議装置を介して、国内外の学校や専門家との交流学习を進める。



(4) 情報室

- ・ 情報ルームは、学生が自由に利用することができるコンピュータと大型スマートTVがある。
- ・ 情報ルームは授業、会議、ワークショップなどで多様に活用されている。
- ・ 放課後の学生が三々五々集まってプロジェクトを実行したり、教職員対象の会議が開かれる場所である。



全体を通して

チャンドク女子中学校はソウルの中心地にある景福宮（キョンボックン）と隣り合わせた場所に位置する由緒ある女子中学校である。しかし、中心地の少子化の影響もあり生徒数は3学年で約200人、各学年4クラスでクラスの人数は20人弱ということ。チャンドク女子中学校では3年前からソウル未来学校の研究校に指定され、タブレットPCやデジタル教科書を使った最先端のICT教育を進めている。生徒の学習満足度も高く、研究校として韓国のこれからのICT教育を牽引している。

所見

○江原道江陵市（オリンピックパーク）

江原道江陵市のウインタースポーツの今後の活用方法については、今後両市民や他国内地域からの利用者人口や観光人口など将来的・長期的に考慮し、採算性を第一に検討した結果が巨大な江陵アイスアリーナなどは解体し、大きくても多くの市民が利用している江陵カーリングセンターは、体育館を再利用して建設され今後も継続されると伺った。

新潟冬季オリンピックを開催するときには、経費を抑え終了後も健全経営を考れば、長野県の現有施設も利用した《新潟・長野 冬季オリンピック》という考え方もあると思う。

○ソウル特別市（チャンドク女子中学校）

チャンドク女子中学校は、ソウル市教育庁が2015年から指定した未来学校の研究学校とし、教育課程と評価、空間構成、学校文化など新しい学校運営モデルを提示し高いビジョンのもと未来を準備する幸せな学校を目指していた。このような取組は当市においても参考になると思った。

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	3
支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年5月1日 から 平成30年5月31日		
支出年月日	平成30年7月3日		
支 出 金 額	7,111 円		
支 出 先	内野農産株式会社		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	21,334 円 × 1/3 = 7,111 円		
領収書貼付欄	(調査研究費)		

領 収 証	№ 056016																																																
佐藤 正人 様																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width: 10%;">金額</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="margin-left: 20px;">但し月末まで</p> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">上記金額正に領収致しました 平成30年 7月 5日</p> <p style="text-align: center; font-size: 10px;">新潟市西区内野町3253</p>	金額																																				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>現金</td><td style="text-align: center;">㊞</td></tr> <tr><td>小切手</td><td style="text-align: center;">㊞</td></tr> <tr><td>手形</td><td style="text-align: center;">㊞</td></tr> <tr><td>当座振込</td><td style="text-align: center;">㊞</td></tr> <tr><td>相殺</td><td style="text-align: center;">㊞</td></tr> <tr><td>消費税</td><td style="text-align: center;">㊞</td></tr> </table>	現金	㊞	小切手	㊞	手形	㊞	当座振込	㊞	相殺	㊞	消費税	㊞
金額																																																	
現金	㊞																																																
小切手	㊞																																																
手形	㊞																																																
当座振込	㊞																																																
相殺	㊞																																																
消費税	㊞																																																
内 野 農 産 株 式 会 社																																																	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 収 入 印 紙 </div>	電話 本社(内野)代025-262131番 東給油所(榎尾) 262131番 新大前給油所 262131番 緒立給油所(黒埼) 26173377番 西内野給油所 (261)73377番 セルフ五十嵐中島給油所 (261)1461番																																																
	<div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 40px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 担当者印 </div>																																																

御 請 求 書

佐藤 正人 様

締日 2018年 5月 31日

取引銀行

〒950-2112 新潟市西区内野町3253

☎ (025) 262-3141

FAX (025) 262-1485

内野農産株式会社

○東給油所 262-4322 ○精立給油所 377-0271

○新大前給油所 262-2336 ○セルブ給油所 261-1461

○西内野給油所 261-5577

振込手数料はお客様のご負担にてお願い申し上げます。本状と行違いでお支払いの際はご教願います。

前回請求額	御入金額	繰越金額	今回売上額	今回消費税
			19,754	1,580

御請求額
21,334

月 日	摘 要			数 量	単 価	売 上 額	入 金 額
	車 番	品 名	給油SS				
5 1		Rガソリン	東	5200	14000	7280	
5 21		Rガソリン	東	4700	14200	6674	
5 31		Rガソリン	東	4000	14500	5800	
		< 小 計 >				19754	
		* 消費税				1580	

2018年 5月

上記の通り御請求申し上げます。

担当 東 S S

支出伝票

会派名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支出年度	平成30年度	整理番号 (項目別)	4
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年6月15日		
支出年月日	平成30年8月6日		
支出金額	2,818 円		
支出先	内野農産株式会社		
使途内容	ガソリン代		
備考	8,456 円 × 1/3 = 2,818 円		
領収書貼付欄			(調査研究費)

領収証

No 056198

佐藤 正人 様

金額				百			千	円
							¥8,456	

現金	☒
小切手	☒
手形	☒
当座振込	☒
相殺	☒
消費税	☒

但し 6/30 迄

上記金額正に領収致しました
平成30年 8 月 6 日

新潟市西区内野町3253

内野農産株式会社

収入
印紙

電話 本社(内野)代025-251-1111
東給油所(横尾) 025-251-1111
新大前給油所 025-251-1111
緒立給油所(黒埼) 025-251-1111
西内野給油所 (261)5577 番
セルフ五十嵐中島給油所 (261)1461 番

担当者印

()
佐藤 正人 様

御 請 求 書

締日 2018年 6月 30日
取引銀行

〒950-2112 新潟市西区内野町3253
☎ (025) 262-3141
FAX (025) 263-1485

内野農産株式会社

○東給油所 262-4322 ○結立給油所 377-0777
○新大前給油所 262-2336 ○セルノ給油所 261-1461
○西内野給油所 261-5577

振込手数料はお客様のご負担にてお願い申し上げます。本状と行違いでお支払いの際はご容赦願います。

前回請求額	御入金額	繰越金額	今回売上額	今回消費税
21,334			7,830	626

御請求額
8,456

月 日	摘 要			数 量	単 価	売 上 額	入 金 額
	車 番	品 名	給油 SS				
6 15		Rカッリン	東	5400	14500	7830	
		< 小 計 >				7830	
		* 消費税				626	

2018年 6月 上記の通り御請求申し上げます。 担当 東 S S

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支出年度	平成30年度	整理番号 (項目別)	5
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年7月3日 から 平成30年7月22日		
支出年月日	平成30年8月31日		
支出金額	3,654 円		
支出先	内野農産株式会社		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	10,962 円 × 1/3 = 3,654 円		
領収書貼付欄		(調査研究費)	

領 収 証	№ 059131																						
佐藤正人 様																							
<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="width: 10%;">金額</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">百</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">十</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">千</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">62</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 5px;">但し 3/31 × 1/3</p>	金額	百	十	千	円	7	1	0	9	62	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>現金</td><td style="text-align: right;">¥ 10,962</td></tr> <tr><td>小切手</td><td style="text-align: right;">¥</td></tr> <tr><td>手形</td><td style="text-align: right;">¥</td></tr> <tr><td>当座振込</td><td style="text-align: right;">¥</td></tr> <tr><td>相殺</td><td style="text-align: right;">¥</td></tr> <tr><td>消費税</td><td style="text-align: right;">¥</td></tr> </table>	現金	¥ 10,962	小切手	¥	手形	¥	当座振込	¥	相殺	¥	消費税	¥
金額	百	十	千	円																			
7	1	0	9	62																			
現金	¥ 10,962																						
小切手	¥																						
手形	¥																						
当座振込	¥																						
相殺	¥																						
消費税	¥																						
<p>上記金額正に領収致しました</p> <p>平成 30 年 8 月 31 日</p> <p>新潟市西区内野町3253</p> <p style="font-size: 18px; font-weight: bold;">内野農産株式会社</p> <p>電話 本社(内野)代025 26273191 番 東給油所(横尾) 26273191 番 新大前給油所 26273191 番 緒立給油所(黒埼) 26273191 番 西内野給油所 (261)5577 番 セルフ五十嵐中島給油所 (261)1461 番</p>																							
収 入 印 紙	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: flex-end;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">担当者印</div> </div>																						

[REDACTED]
 佐藤 正人 様

御 請 求 書

締日 2018年 7月 31日
 取引銀行

振込手数料はお客様のご負担にてお願い申し上げます。本状と行違いでお支払いの際はご容赦願います。

〒950-2112 新潟市西区内野町3253
 ☎ (025) 262-3141
 FAX (025) 263-1485

内野農産株式会社

○東給油所 262-4322 ○緒立給油所 377-0777
 ○新大南給油所 262-2336 ○セリフ給油所 261-1461
 ○西内野給油所 261-5577

前回請求額	御入金額	繰越金額	今回売上額	今回消費税
8,456			10,150	812

御請求額
10,962

月 日	摘 要			数 量	単 価	売 上 額	入 金 額
	車 番	品 名	給油SS				
7 3		Rガソリン	東	2600	14500	3770	
7 22		Rガソリン	東	4400	14500	6380	
		< 小 計 >				10150	
		* 消費税				812	

2018年 7月

上記の通り御請求申し上げます。

担当 東 S S

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支出年度	平成30年度	整理番号 (項目別)	6
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年8月11日 から 平成30年8月27日		
支出年月日	平成30年10月1日		
支出金額	6,572 円		
支 出 先	内野農産株式会社		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	19,716 円 × 1/3 = 6,572 円		

領収書貼付欄

(調査研究費)

領 収 証	№ 059227																												
佐藤 正人 様																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">金額</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">百</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">千</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">¥</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">16</td> </tr> </table> <p>但し 8月末↓分</p> <p>上記金額正に領収致しました 平成 30年 10月 1日</p> <p style="text-align: center;">新潟市西区内野町3253</p> <p style="text-align: center; font-size: 20px; font-weight: bold;">内 野 農 産 株 式 有 限 公 司</p> <p>電話 本社(内野)代025-252-1111 東給油所(横尾) (025)432-2111 新大前給油所 (025)432-2111 緒立給油所(黒埼) (025)432-2111 西内野給油所 (261)5577番 セルフ五十嵐中島給油所 (261)1461番</p>	金額			百		千		円			¥		1	9	7	16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>現金</td><td style="text-align: center;">☑</td></tr> <tr><td>小切手</td><td style="text-align: center;">☑</td></tr> <tr><td>手形</td><td style="text-align: center;">☑</td></tr> <tr><td>当座振込</td><td style="text-align: center;">☑</td></tr> <tr><td>相殺</td><td style="text-align: center;">☑</td></tr> <tr><td>消費税</td><td style="text-align: center;">☑</td></tr> </table> <div style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 50px; margin: 10px auto; text-align: center; font-size: 10px;">担当者印</div>	現金	☑	小切手	☑	手形	☑	当座振込	☑	相殺	☑	消費税	☑
金額			百		千		円																						
		¥		1	9	7	16																						
現金	☑																												
小切手	☑																												
手形	☑																												
当座振込	☑																												
相殺	☑																												
消費税	☑																												
収 入 印 紙																													

御 請 求 書

2018年 8月31日

佐藤 正人 様

下記の通り御請求申し上げます

¥ 19,716

内野農産株式会社

本社 〒950-2112 新潟市西区内野町3253 電話 025-262-3111

取引銀行

振込の際には上記銀行口座を御利用下さい

月 日	品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
8/11	R ガーリン	33	145	4785	
8/17	〃	43	145	6235	
8/27	〃	49.9	145	7236	
	消費税			1460	
	合 計			19716	

100×100

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	7
支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年9月5日 から 平成30年9月23日		
支出年月日	平成30年10月30日		
支 出 金 額	4,784 円		
支 出 先	内野農産株式会社		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	14,352 円 × 1/3 = 4,784 円		
領収書貼付欄		(調査研究費)	

領 収 証 No 061958

佐藤正人 様 30年10月30日

金額	百	千	円	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 小切手 <input type="checkbox"/> 手形 <input type="checkbox"/> 口座振込 <input type="checkbox"/> 相殺 <input type="checkbox"/> 内消費税
¥14352				

但し 9/30 ↓
上記金額正に領収致しました

内野農産株式会社
本社 〒950-2112 新潟市西区内野町1-1-1
 TEL. 025 (262) 3144 (代)
 FAX. 025 (263) 4785

収 入

印 紙

担当者印

御 請 求 書

〒950-2112 新潟市西区内野町3253
 ☎ (025) 262-3141
 FAX (025) 263-1485

内野農産株式会社

締日 2018年 9月30日
 取引銀行

○東給油所 262-4322 ○精立給油所 377-0774
 ○新大前給油所 262-2336 ○セラル五ヶ所給油所 261-4461
 ○西内野給油所 261-5577

振込手数料はお客様のご負担にてお願い申し上げます。本状と行違いでお支払いの際はご容赦願います。

佐藤 正人

様

前回請求額	御入金額	繰越金額	今回売上額	今回消費税	御請求額
19,716			13,289	1,063	14,352

月 日	摘 要			数 量	単 価	売 上 額	入 金 額
	車 番	品 名	給油SS				
9.5		Rガソリン	東	4400	14500	6380	
9.23		Rガソリン	東	4700	14700	6909	
		< 小 計 >				13289	
		* 消費税				1063	

2018年 9月 上記の通り御請求申し上げます。 担当 東SS

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支出年度	平成30年度	整理番号 (項目別)	8
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年10月5日 から 平成30年10月15日		
支出年月日	平成30年11月30日		
支出金額	4,613 円		
支出先	内野農産株式会社		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	13,839 円 × 1/3 = 4,613 円		
領収書貼付欄		(調査研究費)	

領 収 証		No 061960																		
佐藤正人 様		30年11月30日																		
金額	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px;">百</td> <td style="width: 20px;">千</td> <td style="width: 20px;">円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">13839</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> </table>	百	千	円	7	13839	9	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>現金</td><td style="text-align: center;">#</td></tr> <tr><td>小切手</td><td style="text-align: center;">#</td></tr> <tr><td>手形</td><td style="text-align: center;">#</td></tr> <tr><td>口座振込</td><td style="text-align: center;">#</td></tr> <tr><td>相殺</td><td style="text-align: center;">#</td></tr> <tr><td>内消費税</td><td style="text-align: center;">#</td></tr> </table>	現金	#	小切手	#	手形	#	口座振込	#	相殺	#	内消費税	#
百	千	円																		
7	13839	9																		
現金	#																			
小切手	#																			
手形	#																			
口座振込	#																			
相殺	#																			
内消費税	#																			
但し 10/31 ↓ 上記金額正に領収致しました																				
内野農産株式会社 本社 〒950-2112 新潟市西 [REDACTED] TEL. 025 (262) 3444 FAX. 025 (262) 1463																				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 収 入 印 紙 </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50px;">東給油所(横尾)</td> <td>025 (262) 2336</td> </tr> <tr> <td>新大前給油所</td> <td>025 (262) 2336</td> </tr> <tr> <td>緒立給油所(黒埼)</td> <td>025 (377) 0777</td> </tr> <tr> <td>西内野給油所</td> <td>025 (261) 5577</td> </tr> <tr> <td>セルフ五十嵐中島給油所</td> <td>025 (261) 1461</td> </tr> </table>	東給油所(横尾)	025 (262) 2336	新大前給油所	025 (262) 2336	緒立給油所(黒埼)	025 (377) 0777	西内野給油所	025 (261) 5577	セルフ五十嵐中島給油所	025 (261) 1461	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 担当者印 </div>								
東給油所(横尾)	025 (262) 2336																			
新大前給油所	025 (262) 2336																			
緒立給油所(黒埼)	025 (377) 0777																			
西内野給油所	025 (261) 5577																			
セルフ五十嵐中島給油所	025 (261) 1461																			

御 請 求 書

2018年10月31日

佐藤 正人 様

内野農産株式会社
 本社 〒950-2112 新潟市西区内野町323 TEL 025-262-8141

下記の通り御請求申し上げます

取引銀行

¥ 13,839

振込の際には上記銀行口座を御利用下さい

月 日	品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
10/5	Rガリン	46	149	6854	
10/5	〃	40	149	5960	
	消費税			1025	
	合 計			13839	

100×100

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	9
支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年11月29日 から 平成30年11月30日		
支出年月日	平成30年12月25日		
支 出 金 額	33,270 円		
支 出 先	新潟交通株式会社		
使 途 内 容	新潟市議会農政議員連盟視察旅費		
備 考	振込手数料270円含む、 XXXXXXXXXX 円を除く		
領収書貼付欄		(調査研究費)	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

* 第四銀行
旅行サービス
お取引明細票

お取扱日	取扱店	号機	NB	銀行番号	口座店	口座番号	通番	お取引内容
30-12-25	281	25	N			*****	120	振込
						お取引金額	消費税込手数料	お取引後元帳残高
						¥35,000	¥270	*****

* お振込明細 * OA0120

お振込先

11:42

ご依頼人 ニイカタクウツウ.カ イキヨウイチ 様
 セイカツウツウ マサヒト 様
 TEL: [REDACTED]

印紙税申告納付につき新潟

毎度ご利用いただきありがとうございます。お取引の明細は上記のとおりでございます。
 ●ご利用のお客様へ
 ◎ご利用の日および期間により当行所定の手数料（含消費税）を手数料確認紙のとおりお支払いいただいております。
 ※ただしキャッシングサービスの場合は、ご利用額の返済日にお取引口座からお支払いいただきます。

■印紙税納付の必要がない場合は
 *印で消しております。
 裏面のご案内をあわせてご覧ください。

No. 23357

請 求 書

DNo. 169633

平成 30 年 11 月 30 日

佐藤 正人 様
 下記の通り御請求申し上げます

新潟市中央区 [REDACTED] 番 1 号
 新潟交通 [REDACTED] 会社

② 35,000

但し 11/29-30 農政課負担連盟
 視察費用

振込先

新潟交通株式会社・営業一係

発行所

旅行販売一課

取扱者印

誠に恐縮ですが、振込み手数料は貴社にてご負担願います

尚、この度のご入金は 月 日までお願い致します

経 17, B 6, 複

※重ならないように貼付してください。

NO

平成30年11月16日

新潟市議会 農政議員連盟 様

2018年11月29日～30日

富山
12名様新潟交通株式会社
旅行部 旅行販売1課
Tel 025-271-6266
担当 XXXXXXXXXX**ご旅行費用見積書**

基本費用	単価	数量	金額	摘要
貸切バス	234,000	1	234,000	消費税込
高速代金	22,020	1	22,020	
乗務員宿泊	8,640	1	8,640	
宿泊(1泊朝食)	11,000	12	132,000	富山マンテンホテル
諸税	880	12	10,560	
取扱手数料	1,080	12	12,960	
調整	-15	12	-180	
小 計			420,000	
付帯費用	単価	数量	金額	摘要
小 計			0	
合計金額			420,000	
				1人当たりの旅行費用
合計金額			¥420,000	¥35,000

※このたびはご用命をいただきまことにありがとうございます。
上記のとおり見積もりさせていただきます。何卒宜しくお願い致します。

新潟市議会 農政議員連盟 様

11/29(木) ~ 30(金) 砺波・上越園芸施設視察【1泊2日】

観光庁長官登録旅行業第289号
新潟交通株式会社 旅行販売1課
〒950-0892 新潟市東区寺山 3-7-1
Tel. [] 担当 []

期 日	御 旅 程
11/29 (木)	<p>新潟市役所 → 新潟西 IC = 巻潟東 IC(駐車場) = 米山 SA = 有磯海 SA = 8:30 9:00 (10分) (10分)</p> <p>砺波 IC = 砺波(昼食休憩) - JAとなみ野(たまねぎ団地視察) 12:30~13:20 13:30~15:30 富山県砺波市宮沢町 3-11 TEL 0763-32-8600</p> <p>→ 砺波 IC = 富山 IC - 富山(泊) 16:10</p> <p>◆富山マンテンホテル 富山市本町 2-17 TEL076-439-0100</p>
11/30 (金)	<p>ホテル → 流杉 IC = 蓮台寺 SA = 上越 IC - JA えちご上越(えだまめ団地視察) 8:00 (10分) 10:00 ~ 11:30 上越市藤巻 5 番 30 号 Tel.025-527-2001</p> <p>→ 上越(昼食休憩) → 上越 IC = 米山 SA = 巻潟東 IC(駐車場) = 新潟西 IC 12:00~13:00 14:50</p> <p>→ 新潟市役所 15:30 頃</p>
宿泊:	富山マンテンホテル TEL076-439-0100

様式17 (議員用)

視察 (出張) 報告書

平成30年12月4日

新潟市議会議長 様

氏名 佐藤 正人



下記のとおり、視察(出張)が終了したので報告します。

視察議員	山田洋子, 小野清一郎, 永井武弘, 渡辺仁, 渡辺均, 田辺新, 佐藤正人, 加藤大弥, 南まゆみ, 宇野耕哉, 金子益夫, 串田修平
期 間	平成30年11月29日(木) ~ 30日(金)
視 察 先	富山県砺波市, 上越市
視 察 用 務	新潟市議会農政議員連盟行政視察
視察先面会者	別紙報告書のとおり
概要及び所見	別紙のとおり

新潟市議会農政議員連盟 行政視察報告書

【視察日程】平成30年11月29日(木)～30日(金)

【視察議員】山田洋子、小野清一郎、永井武弘、渡辺仁、渡辺均、田辺新、佐藤正人、
加藤大弥、南まゆみ、宇野耕哉、金子益夫、串田修平

【視察先】富山県砺波市、上越市

【視察目的】本市は水稲中心の農業を行ってきたが、米余りの現状において、農家の収入確保や安定的な経営のためには、水稲に偏らない園芸作物への転換を進める必要がある。本市でも今年から高収益園芸への支援の取り組みを始めたが、経費負担などへの不安から転換に踏み出せない現状があるため、早くからJAを中心に園芸作物への転換を積極的に行ってきた先進地を訪れ、取り組みを始めた経緯や現状などを視察し、本市の園芸作物への転換促進に向けた参考とする。

1 富山県砺波市(となみ野農業協同組合)

【視察日時】平成30年11月29日(木)13:30～15:30

【面会者】となみ野農業協同組合 専務理事 小橋 昭夫 様
経済部特産振興課長 XXXXXXXXXX 様

【調査事項】農家所得の向上に向けた複合経営の取り組み(たまねぎ生産の取り組み)について

(1) となみ野農業協同組合の概要

となみ野農業協同組合の管内は富山県西部の砺波市(旧砺波市、旧庄川町)、南砺市(旧福野町、旧井波町、旧利賀村)からなり、総面積は362km²である。

第7次中期3カ年計画(平成28年～30年度)では、「農業者の所得増大と地域農業の活性化」、「顧客満足度に重点を置いた、まごころサービスの提供」、「自己改革による魅力ある事業展開と経営体制の強化」を基本方針に掲げ、売れる高品質な米・種子・園芸作物等を組み合わせた「となみ野型複合経営」により、所得向上・生産拡大を目指している。

平成29年時点の会員数は、正准組合員合わせて13,812人である。(うち、正会員9,517人、准会員4,295人)

(2) 取り組みの背景

当地は水稲生産に特化していた農業構造になっていたため、米価の低迷や国による生産調整廃止を前に農家所得低下を危惧し、主穀作経営体の所得向上や経営体質の強化を行うため、園芸作物などを導入し、農家に対し経営の複合化を推進した。その中で組合長のトップダウンにより、水稲作業と競合しないことや、機械化一貫体系が可能なこと、他の県産の端境期の出荷となること、県内に産地がなく自給率が高いこと、古くからチューリップ球根栽培が盛んでノウハウが活用できることなどを理由に、たまねぎを戦略作物として選んだ。

(3) 取り組みの概要

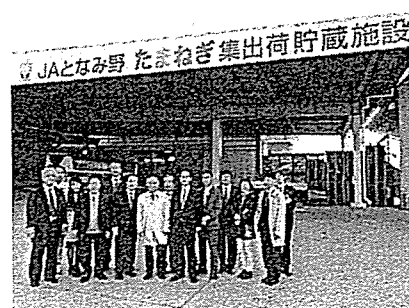
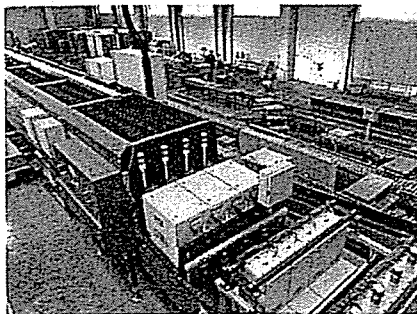
平成20年より始めたたまねぎの栽培は、当初作付面積が8ha。経営体数は24戸で、生産量は119tと、10a当たりの単収は1.5tで販売金額は1,289万9千円であったとのこと。水稲作業と競合しないことを利用し、播種作業では育苗過程においてハウスを利用し、JAの関わりにおいて、機械化一貫体系の取り組みとして、畝立て、定植、収穫作業の機械を生産者に貸し出し、生産者の初期投資軽減を図ることや、乾燥、調整、選別施設、冷蔵保管施設をJAで整備し、収穫後の作業省力化を図ってきた。

しかし一方で、先進地を参考にした省力機械や栽培技術が、砺波地域の大区画水田転換畑や、積雪地域において通用せず、砺波地域の環境に適した機械化体系による栽培技術確立が必要になったことや、圃場の排水改良、発芽不良による苗の欠株、雪解け後の株消失などの問題が生じた。

以上の問題を受け、たまねぎの産地化に向けて、「たまねぎプロジェクトチーム」を設立し、先進地からアドバイスを受けること、技術の改善と検証、対応の繰り返しによる技術確立や、排水不良に対しては、水はけのよい圃場を選定することや、排水対策の徹底に、砺波の圃場に合った機械の改良を行うなどして雪国の特徴を生かした栽培方法を確立してきた。

こうした改善により、10年経過した平成30年産の作付面積は192haの経営体数は131戸で、生産量は7,000tと10a当たりの単収は4.0t、販売金額は4億5千万円と増え、秀品率も80%と格段に向上し、目標単収が読めなかったものが、現在は5.0tと目標を持てるようになった。

今後の課題としては、①気象の変動に対応できる栽培技術の確立により更なる単収、秀品率の向上による農家所得の確保、②作付面積の拡大によるコストの削減、③複合経営確立へ向けた従事者の確保、④施設、機械費支援及び流通コストの削減、⑤販路の確保などが挙げられている。



2 上越市（えちご上越農業協同組合）

【視察日時】平成30年11月30日（金）10:00～11:30

【面会者】えちご上越農業協同組合 園芸畜産課長 ████████ 様

【調査事項】えだまめ栽培への取り組みについて

（1）えちご上越農業協同組合の概要

えちご上越農業協同組合は、平成13年に7つのJAが合併し発足した広域JAである。管内は上越市、妙高市からなり、総面積は1,419㎏である。

第5次中期3カ年計画（平成28年度～30年度）基本目標を『農地を守り・育て地域とともに未来を築こう』とし、組織・事業運営の改革を進め、組合員そして地域住民の期待と信頼に応えられるJAを目指している。

正会員と准会員を合わせた総会員数の減少は少ないものの、平成19年から10年の経過で見ると、正会員と准会員の組合員数が逆転している。直近のJAの概要によると、平成30年2月末現在の組合員数は正准組合員合わせて40,468人であり、内訳は正組合員が17,744人、准会員が22,724人である。JA職員数は一般・営農生活指導員合わせて1,187人であり、うち営農生活指導員は75人である。

（参考）組合員の推移

（人）

	平成13年	平成19年	平成29年
正組合員	24,593	23,023	18,141
准会員	16,668	18,775	23,023
合計	41,261	41,798	41,164

（2）取り組みの概要

ア えだまめの共選体制の整備

当地は大豆の生産が盛んな地域であったが、取り組みのきっかけは、えだまめ栽培が日本海側に適していることと、機械化しやすいことであった。生産量を増やすには栽培面積の拡大と機械化への転換が必要だが、個々の農家で機械を導入することは困難であった。

しかし、JAが集荷量を増やしたいとの目的があり、平成16年に共通機械として使用する選別レーン2箇所分一式を導入、整備し、えだまめの選別事業を開始した。農家には10a当たり1万6千円でレンタルし、AM・PMと分け別々の農家を使用した。収穫時期が重なり機械の洗浄が間に合わず故障した場合には、JAが負担し修理してきた。

イ 園芸畜産課の新設

（ア）園芸拠点集出荷場（園芸畜産課）の設立

平成23年3月に園芸拠点集荷施設を新設し、各農家がJAよりコンテナを1回10円で借り、えだまめを収穫し、選果場へ持ち込み、その後は全てJAが行う方式にした。

(イ) 機械導入とえだまめ栽培面積の拡大

収穫後の選別・調整作業の集中化と面積拡大に取り組む。平成 23 年頃から、特に若い人たちによる稲作からの転向が徐々に広がり、平成 28 年には色彩選別機（全国で 2 台目）も導入。平成 27 年までは手で除いていた虫食い等の除去が可能となり、品質が向上した。作業員は最大 1 日 25 名、販売総量 66t、利用面積 26.3ha となる。

平成 29 年には新たに計量・包装機を導入し、作業員は最大 1 日 60 名、利用面積 36.5 ha、販売総量 91.5t を目標に取り組んだ。また、袋詰め用のピロ袋には、あるるん村村長であり、JA えちご上越のマスコットキャラクター「えこもりん」を印刷し PR に活用した。

今年、平成 30 年度には 5 レーン化し、更に自動の洗浄・脱水機を導入。作業員は最大 1 日 60 名を維持し、農福連携により障がいのある方も参加し 1 レーンを担当している。利用面積は 54.5ha、販売総量 143t を目標としている。栽培面積は平成 23 年の 6 倍にも拡大した。

栽培面積の拡大により、農家からは収穫時のえだまめを刈り取る大型コンバインも JA が購入しレンタルをとの要望があったが、メンテナンスや故障時の対応を考慮し、農家より購入してもらうことにした。今年 1 台の購入で、現在は管内で 3 台ある。

（県単の補助金制度を活用し、自己負担は 650 万円で購入。管内の作業も受託で活用している）導入した機械一式は大規模園芸機械化導入支援事業を活用した。

ウ 稲作中心の地域に園芸を推進するための行動指針の作成

平成 25 年度 第 1 次 エッサプランの作成

※エッサプランとは、エッサホイサと皆で頑張ろうという意味

平成 28 年度 第 2 次 エッサプランの作成

(ア) 販売の仕組み強化

マーケティング（販売情報調査）に基づき相対取引を強化し、販売チャンネルの多様化を目指す。園芸選任販売担当者を配置し、マーケットインによる販売営業を強化する。

(イ) もの作り

有利販売の実現（手取り確保）を進め、「手取り確保ができる園芸品目」を推進し、ロットと高品質を確保する。

(ウ) ひと作り

「やる気を持って取り組む農家の育成と新たな担い手育成、多様なニーズに対応できる営農指導強化」に取り組む。



所見

○富山県砺波市（となみ野農業協同組合）

当 JA が農業経営の基盤強化と農家所得増大を図るため、平成 20 年から栽培に取り組むたまねぎは、年々生産規模を拡大している。平成 24 年には、富山県が進める 1 品目 1 億円産地づくりを県内 JA でいち早く達成。平成 28 年産では、生産量 5500 トン、販売金額は 5 億円にせまる成果をあげ、市場からの引き合いも強まっている。

さらに生産拡大が見込まれる平成 30 年産では、作付面積 200 ㌦、生産量 1 万トンという目標を掲げており、既存の乾燥施設、選別設備では 1 万トンに対応するための能力が不足しているため、今回施設の新設、増強整備に踏み切った。

佐野日出勇組合長は「施設の増強整備は、となみ野型複合経営の強固な柱として、たまねぎ生産の規模拡大や販売額の増大による農家所得の向上などにつながると考えている。今後も積極的な園芸生産の振興による“儲かる農業”の実現に向けて取り組んでいきたい」と組合長の力強い声が聞かれた。そもそも新潟のように水はけが悪い田んぼと違い、庄川扇状地の砺波平野に暗渠排水管を設置して排水が良い畑で、たまねぎ栽培を始めたことが成功に繋がったという部分で本市との違いはあるが、取り組み内容は本市の参考としていきたい。

○上越市（えちご上越農業協同組合）

農協が先導して、えだまめの共選体制の整備においては、機械式選別レーンを 2ヶ所分一式導入整備したり、刈り取りコンバインをレンタルしたりして機械化を積極的に導入して栽培面積の拡大し高収益化を図ることで、後継者育成を進め、明るい将来を見据えており、本市の参考になると感じた。

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	10
支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年11月4日 から 平成30年11月20日		
支出年月日	平成30年12月30日		
支 出 金 額	5,246 円		
支 出 先	内野農産株式会社		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	15,738 円 × 1/3 = 5,246 円		
領収書貼付欄		(調査研究費)	

<h2 style="margin: 0;">領 収 証</h2>	№ 068711																																
佐藤 正人 様	30年12月30日																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">金額</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="margin-top: 5px;">但し 1/30 ×</p> <p style="text-align: center;">上記金額正に領収致しました</p>	金額																				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>現金</td><td style="text-align: center;">√</td></tr> <tr><td>小切手</td><td style="text-align: center;">√</td></tr> <tr><td>手形</td><td style="text-align: center;">√</td></tr> <tr><td>口座振込</td><td style="text-align: center;">√</td></tr> <tr><td>相殺</td><td style="text-align: center;">√</td></tr> <tr><td>内消費税</td><td style="text-align: center;">√</td></tr> </table>	現金	√	小切手	√	手形	√	口座振込	√	相殺	√	内消費税	√
金額																																	
現金	√																																
小切手	√																																
手形	√																																
口座振込	√																																
相殺	√																																
内消費税	√																																
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 収 入 印 紙 </div>	<p style="text-align: center;">内野農産株式会社</p> <p style="font-size: small;"> 本社 〒950-2112 新潟市西区内野1-1-1 TEL. 025(262)2336 FAX. 025(262)2335 </p> <p style="font-size: x-small;"> 東給油所(横尾) 025(262)2336 新大前給油所 025(262)2336 緒立給油所(黒埼) 025(377)0777 西内野給油所 025(261)5577 セルフ五十嵐中島給油所 025(261)1461 </p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 担当者印 </div>																																

()
佐藤 正人 様

御 請 求 書

〒950-2112 新潟市西区内野町3253
 ☎ (025) 262-3141
 FAX (025) 262-1485
内野農産株式会社

締日 2018年11月30日
 取引銀行

○東給油所 262-4322 ○結立給油所 317-0777
 ○新大前給油所 262-2336 ○セルブ五十嵐中店 261-1461
 ○西内野給油所 261-5577

振込手数料はお客様のご負担にてお願い申し上げます。本状と行違いでお支払いの際はご容赦願います。

前回請求額	御入金額	繰越金額	今回売上額	今回消費税	御請求額
28,191			14,572	1,166	15,738

月 日	車 番	摘 要		給油SS	数 量	単 価	売上額	入金額
		品 名						
11 4		Rガソリン		東	4100	15100	6191	
11 20		Rガソリン		東	5550	15100	8381	
		< 小 計 >					14572	
		* 消費税					1166	

2018年11月 上記の通り御請求申し上げます。 担当 東SS

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	//
支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年12月8日 から 平成30年12月31日		
支 出 年 月 日	平成31年1月31日		
支 出 金 額	5,939 円		
支 出 先	内野農産株式会社		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	17,817 円 × 1/3 = 5,939 円		
領収書貼付欄		(調査研究費)	

領 収 証		№ 064551																				
佐藤正人 様		20年 1 月 31 日																				
金額	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">百</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">十</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">千</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">7817</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </table>	百	十	千	円	/	/	7817	/	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>現金</td> <td style="text-align: center;">¥ 17817-</td> </tr> <tr> <td>小切手</td> <td style="text-align: center;">¥</td> </tr> <tr> <td>手形</td> <td style="text-align: center;">¥</td> </tr> <tr> <td>口座振込</td> <td style="text-align: center;">¥</td> </tr> <tr> <td>相殺</td> <td style="text-align: center;">¥</td> </tr> <tr> <td>内消費税</td> <td style="text-align: center;">¥</td> </tr> </table>	現金	¥ 17817-	小切手	¥	手形	¥	口座振込	¥	相殺	¥	内消費税	¥
百	十	千	円																			
/	/	7817	/																			
現金	¥ 17817-																					
小切手	¥																					
手形	¥																					
口座振込	¥																					
相殺	¥																					
内消費税	¥																					
但し 1/20 × 1/3																						
上記金額正に領収致しました																						
内野農産株式会社 <small>本社 〒950-2112 新潟市西区内野町4-25 TEL. 025(262)4117 FAX. 025(262)4118</small>																						
収 入 印 紙		<div style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 50px; margin: 0 auto;"></div> 担当者印																				

〒950-2112 新潟市西区内野町3253
 ☎ (025) 262-3141
 FAX (025) 263-1485

御 請 求 書

内野農産株式会社

締日 2018年12月31日
 取引銀行

○東給油所 262-4322 ○結立給油所 317-0777
 ○新大前給油所 262-2336 ○セルフサービス給油所 262-4322
 ○西内野給油所 261-5577

()
 佐藤 正人

様

振込手数料はお客様のご負担にてお願い申し上げます。本状と行違いでお支払いの節はご容赦願います。

前回請求額	御入金額	繰越金額	今回売上額	今回消費税
15,738			16,497	1,320

御請求額
17,817

月日	摘 要				数 量	単 価	売 上 額	入 金 額
	車 番	品 名	給油SS					
12 8		Rカッリン	東	1900	14700	2793		
12 22		Rカッリン	東	5200	14500	7540		
12 31		Rカッリン	東	4251	14500	6164		
		< 小 計 >				16497		
		* 消費税				1320		

2018年12月

上記の通り御請求申し上げます。

担当 東SS

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	12
支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成31年1月22日 から 平成31年1月29日		
支出年月日	平成31年2月28日		
支 出 金 額	3,978 円		
支 出 先	内野農産株式会社		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	11,936 円 × 1/3 = 3,978 円		

領収書貼付欄

(調査研究費)

領 収 証	№ 068712																												
佐藤 正人 様	31年 2月 28日																												
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">金額</td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black;"> </td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black;"> </td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black;">百</td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black;"> </td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black;">千</td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black;"> </td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center; font-size: 24px;">7</td> <td style="text-align: center; font-size: 24px;">1</td> <td></td> <td style="text-align: center; font-size: 24px;">1</td> <td style="text-align: center; font-size: 24px;">9</td> <td style="text-align: center; font-size: 24px;">3</td> <td style="text-align: center; font-size: 24px;">6</td> </tr> </table>	金額			百		千		円		7	1		1	9	3	6	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">現金</td><td style="width: 50%;">㊄</td></tr> <tr><td>小切手</td><td>㊄</td></tr> <tr><td>手形</td><td>㊄</td></tr> <tr><td>口座振込</td><td>㊄</td></tr> <tr><td>相殺</td><td>㊄</td></tr> <tr><td>内消費税</td><td>㊄</td></tr> </table>	現金	㊄	小切手	㊄	手形	㊄	口座振込	㊄	相殺	㊄	内消費税	㊄
金額			百		千		円																						
	7	1		1	9	3	6																						
現金	㊄																												
小切手	㊄																												
手形	㊄																												
口座振込	㊄																												
相殺	㊄																												
内消費税	㊄																												
<p>但し 1/31 ㊄</p> <p>上記金額正に領収致しました</p>																													
<p>内野農産株式会社</p> <p>本社 〒950-2112 新潟市西蒲区 〇〇〇〇</p> <p>TEL. 025 (262) 3121</p> <p>FAX. 025 (262) 3122</p>																													
収 入 印 紙	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">東給油所(横尾) 025(267)4322</td> <td style="width: 50%;">〇〇〇〇</td> </tr> <tr> <td>新大前給油所 025(262)2336</td> <td>〇〇〇〇</td> </tr> <tr> <td>緒立給油所(黒埜) 025(377)0777</td> <td>〇〇〇〇</td> </tr> <tr> <td>西内野給油所 025(261)5577</td> <td>〇〇〇〇</td> </tr> <tr> <td>七ルフ五十嵐中島給油所 025(261)1461</td> <td>〇〇〇〇</td> </tr> </table>	東給油所(横尾) 025(267)4322	〇〇〇〇	新大前給油所 025(262)2336	〇〇〇〇	緒立給油所(黒埜) 025(377)0777	〇〇〇〇	西内野給油所 025(261)5577	〇〇〇〇	七ルフ五十嵐中島給油所 025(261)1461	〇〇〇〇																		
東給油所(横尾) 025(267)4322	〇〇〇〇																												
新大前給油所 025(262)2336	〇〇〇〇																												
緒立給油所(黒埜) 025(377)0777	〇〇〇〇																												
西内野給油所 025(261)5577	〇〇〇〇																												
七ルフ五十嵐中島給油所 025(261)1461	〇〇〇〇																												
	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">担当者印</div>																												

18.5.6005

御 請 求 書

〒950-2112 新潟市西区内野町3253
 ☎ (025) 262-3141
 FAX (025) 263-1485
内野農産株式会社

○東給油所 262-4322 ○緒立給油所 377-0777
 ○新大前給油所 262-2336 ○セルフ五ヶ所 261-9461
 ○西内野給油所 261-5577

締日 2019年 1月 31日
 取引銀行

振込手数料はお客様のご負担にてお願い申し上げます。本状と行違いでお支払いの節はご容赦願います。


佐藤 正人 様

前回請求額	御入金額	繰越金額	今回売上額	今回消費税	御請求額
17,817			11,052	884	11,936

月 日	摘 要			数 量	単 価	売上額	入金額
	車 番	品 名	給油SS				
1/22		Rカッリン	東	5000	13900	6950	
1/29		Rカッリン	東	2951	13900	4102	
		< 小 計 >				11052	
		* 消費税				884	

2019年 1月 上記の通り御請求申し上げます。 担当 東 S S

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	13
支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年4月1日 から 平成31年3月31日		
支出年月日	平成31年3月31日		
支 出 金 額	5,657 円		
支 出 先	新潟市議会市政調査会		
使 途 内 容	新潟市議会市政調査会会費		
備 考	研修会開催経費		
領収書貼付欄		(調査研究費)	
<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">領 収 書</p> <p style="margin: 5px 0;">新市民クラブ 佐藤正人様</p> <p style="margin: 10px 0;"><u>金 5,657 円也</u></p> <p style="margin: 10px 0;">ただし、平成30年度新潟市議会市政調査会会費として、 上記金額を領収いたしました。</p> <p style="margin: 10px 0; text-align: right;">平成31年3月31日</p> <p style="margin: 5px 0; text-align: right;">新潟市議会市政調査会 会長 永井武</p> <div style="text-align: right; margin-top: 5px;">  </div>			

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支出年度	平成30年度	整理番号 (項目別)	14
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成31年2月22日		
支出年月日	平成31年3月31日		
支出金額	2,252 円		
支 出 先	内野農産株式会社		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	6,756 円 × 1/3 = 2,252 円		

領収書貼付欄

(調査研究費)

領 収 証		№ 064870																		
佐藤正人 様		31 年 3 月 31 日																		
金額	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px;">百</td> <td style="width: 20px;">千</td> <td style="width: 20px;">円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">56</td> </tr> </table>	百	千	円	6	7	56	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>現金</td><td style="text-align: center;">/</td></tr> <tr><td>小切手</td><td style="text-align: center;">/</td></tr> <tr><td>手形</td><td style="text-align: center;">/</td></tr> <tr><td>口座振込</td><td style="text-align: center;">/</td></tr> <tr><td>相殺</td><td style="text-align: center;">/</td></tr> <tr><td>内消費税</td><td style="text-align: center;">/</td></tr> </table>	現金	/	小切手	/	手形	/	口座振込	/	相殺	/	内消費税	/
百	千	円																		
6	7	56																		
現金	/																			
小切手	/																			
手形	/																			
口座振込	/																			
相殺	/																			
内消費税	/																			
<p>但し 3/31 × 入金 上記金額正に領収致しました</p>																				
<p>内野農産株式会社 本社 〒950-2112 新潟市西区内野町2258 TEL. 025 (262) 1231 (代) FAX. 025 (262) 1485</p>																				
<table border="1" style="width: 50px; height: 50px; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">収 入</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">印 紙</td></tr> </table>	収 入	印 紙	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50px;">東給油所(楨尾)</td> <td>025(261)1461</td> </tr> <tr> <td>新大前給油所</td> <td>025(262)2336</td> </tr> <tr> <td>緒立給油所(黒埼)</td> <td>025(377)0777</td> </tr> <tr> <td>西内野給油所</td> <td>025(261)5577</td> </tr> <tr> <td>セブン五十嵐中島給油所</td> <td>025(261)1461</td> </tr> </table>	東給油所(楨尾)	025(261)1461	新大前給油所	025(262)2336	緒立給油所(黒埼)	025(377)0777	西内野給油所	025(261)5577	セブン五十嵐中島給油所	025(261)1461	<table border="1" style="width: 50px; height: 50px; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">担当者印</td></tr> </table>	担当者印					
収 入																				
印 紙																				
東給油所(楨尾)	025(261)1461																			
新大前給油所	025(262)2336																			
緒立給油所(黒埼)	025(377)0777																			
西内野給油所	025(261)5577																			
セブン五十嵐中島給油所	025(261)1461																			
担当者印																				

御 請 求 書

〒950-2112 新潟市西区内野町3253

☎ (025) 262-3141

FAX (025) 263-1485

内野農産株式会社

○東 給油所 262-1322 ○紺立 給油所 267-6771
 ○新大前給油所 262-2336 ○セキ7 給油所 267-6771
 ○西内野給油所 261-5577

締日 ,2019年 2月 28日

取引銀行

振込手数料はお客様のご負担にてお願い申し上げます。本状と行違いでお支払いの節はご容赦願います。

([REDACTED])
佐藤 正人

様

前回請求額	御入金額	繰越金額	今回売上額	今回消費税
11,936	[REDACTED]	[REDACTED]	6,256	500

御請求額
6,756

月 日	摘 要			数 量	単 価	売 上 額	入 金 額
	車 番	品 名	給油 SS				
2 22	[REDACTED]	Rカソリン	東	4501	13900	6256	
		< 小 計 >				6256	
		* 消費税				500	

2019年 2月
上記の通り御請求申し上げます。
担当 東 S S

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	15
支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成31年3月20日		
支出年月日	平成31年4月30日		
支 出 金 額	2,690 円		
支 出 先	内野農産株式会社		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	8,071 円 × 1/3 = 2,690 円		

領収書貼付欄

(調査研究費)

領 収 証		No 068570																				
佐藤正人様		31年 4月30日																				
金額	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px;">千</td> <td style="width: 20px;">百</td> <td style="width: 20px;">十</td> <td style="width: 20px;">元</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </table>	千	百	十	元	2	6	9	0	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>現金</td><td>¥ 8071</td></tr> <tr><td>小切手</td><td>¥</td></tr> <tr><td>手形</td><td>¥</td></tr> <tr><td>口座振込</td><td>¥</td></tr> <tr><td>相殺</td><td>¥</td></tr> <tr><td>内消費税</td><td>¥</td></tr> </table>	現金	¥ 8071	小切手	¥	手形	¥	口座振込	¥	相殺	¥	内消費税	¥
千	百	十	元																			
2	6	9	0																			
現金	¥ 8071																					
小切手	¥																					
手形	¥																					
口座振込	¥																					
相殺	¥																					
内消費税	¥																					
但し 3/31 × 1/3																						
上記金額正に領収致しました																						
内野農産株式会社 本社 〒950-2112 新潟市西区中島1-2-2 TEL. 025 (262) 3141 FAX. 025 (262) 3142																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">収 入</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">印 紙</td></tr> </table>	収 入	印 紙	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">担当者印</td></tr> </table>	担当者印																		
収 入																						
印 紙																						
担当者印																						
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">東 給油所(楨尾)</td> <td style="width: 30%;">025(262)4322</td> <td style="width: 30%;"></td> </tr> <tr> <td>新大前給油所</td> <td>025(262)2336</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緒立給油所(黒埜)</td> <td>025(377)0777</td> <td></td> </tr> <tr> <td>西内野給油所</td> <td>025(261)5577</td> <td></td> </tr> <tr> <td>セルフ五十嵐中島給油所</td> <td>025(261)1461</td> <td></td> </tr> </table>			東 給油所(楨尾)	025(262)4322		新大前給油所	025(262)2336		緒立給油所(黒埜)	025(377)0777		西内野給油所	025(261)5577		セルフ五十嵐中島給油所	025(261)1461						
東 給油所(楨尾)	025(262)4322																					
新大前給油所	025(262)2336																					
緒立給油所(黒埜)	025(377)0777																					
西内野給油所	025(261)5577																					
セルフ五十嵐中島給油所	025(261)1461																					

18.5.6005

様式4

支出伝票一覧表

会派名	新市民クラブ		議員名	佐藤正人
支出年度	平成30年度	支出項目	資料購入費	NO. 1
整理番号	支出年月日	支出内容	支出金額(円)	備考
1	H30.5.1	「世界と日本」購読料	45,000	
2	H30.6.1	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
3	H30.7.2	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
4	H30.8.3	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
5	H30.9.3	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
6	H30.10.5	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
7	H30.11.2	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
8	H30.12.3	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
9	H31.1.7	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
10	H31.2.4	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
11	H31.3.4	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
12	H31.4.2	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
		小計	65,757	
		合計	65,757	

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	/
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年4月1日 から 平成31年1月31日		
支出年月日	平成30年5月1日		
支 出 金 額	45,000 円		
支 出 先	株式会社 内外ニュース		
使 途 内 容	「世界と日本」購読料		
備 考	54,000 円 × 5/6 = 45,000 円		

領収書貼付欄

(資料購入費)

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
30-05-01	12543	A93120013
取扱店 ゆうちょ		
払込口座		
払込金額	*54,000	料金 *0

株式会社 内外ニュース 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 電話 5人	振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
--	--

入金額 *55,000
おつり *1,000

はじめての投資信託を
ゆうちょが応援します!

印紙税申告納付につき廻町
税務署承認済

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

請 求 書

新潟市議会議員 佐藤 正人 様

会員CD. [REDACTED]

〒105-0001 [REDACTED]
 東京都港区六本木1-13-5
 [REDACTED] 第一ビル
 電話 03-5561-1264
 FAX 03-5561-1070
 株式会社 内外エクス

内 容	部 数	請 求 期 間	金 額
世界と日本		2018.02~2019.01	50,000
消費税			4,000
合 計			54,000

請 求 日

年 契 約 額
50,000

今 回 請 求 額
54,000

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	2
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年5月1日 から 平成30年5月30日		
支出年月日	平成30年6月1日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	村上光博		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄

(資料購入費)

新聞購読料 領 収 証

佐藤 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2018年5月分 領収日 6月1日
領収金額 ¥1,887

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 光博
住 所 新潟市西区山田3395
〒951-8501 新潟市西区山田3395
TEL 025-378-5880 FAX 025-250-0720
お申込No. XXXXXXXXXX

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

領 収 証

No. _____

佐藤 正人 様

31年4月25日

★ ¥47,760 -

但 日報セット(平成30年4月分~平成31年3月分)

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

NISSAN 野

有限会社ニッサン新開店

〒025-2219

559番地

TEL (025) 262-2219 FAX (025) 262-2219

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	3
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年6月1日 から 平成30年6月30日		
支出年月日	平成30年7月2日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	村上光博		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄

(資料購入費)

新聞購読料 領 収 証

佐藤 正人 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

領収日 7月2日

2018年6月分

領収金額 **¥1,887**

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 光博
住 所 新潟市西区山田3395
クランディールシェルトウ102号
TEL 025-378-3880 FAX 025-250-072
お申込No. XXXXXXXXXX

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

領 収 証

No. _____

佐藤 正人様

31年4月25日

★ ¥47,760

世 日報セット(税30年4月分~税31年3月分)

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

N I 野

有限会社 野

〒100-0001 東京都千代田区千代田 3-3-1

TEL 03-2219-XXXX

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	4
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年7月1日 から 平成30年7月31日		
支出年月日	平成30年8月3日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	村上光博		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄

(資料購入費)

新聞購読料 領 収 証

佐藤 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年7月分 領収日 8月3日

領収金額 ¥1,887

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 光博
住 所 新潟市西区山田3395
 グランディールシエトワ102号
TEL 025-378-5880 FAX 025-250-0720
お申込No. XXXXXXXXXX

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

領 収 証

No. _____

佐藤 正人様

31年4月25日

★ ¥47,760

日報セット(平成30年4月分～平成31年3月分)

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

NIPPON 野

有限会社ニッポン野
〒020-0122 茨城県水戸市
TEL 028-221-0622 FAX 028-221-0622

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議 員 名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	5
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年8月1日 から 平成30年8月31日		
支出年月日	平成30年9月3日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	村上光博		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄 (資料購入費)

新聞購読料 領 収 証

佐藤 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年8月分 領収日 9月3日

領収金額 ¥1,887

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 光博
住 所 新潟市西区山田3395
クラウンデールシェンヘルトワ102号
TEL 025-378-5880 FAX 025-250-0720
お申込No. XXXXXXXXXX

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

領 収 証

No. _____

佐藤 正人様

31年4月25日

★ ¥47,760

日 報 セ ッ ト (平成30年4月号 - 平成31年3月号)

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

ニッポン野

有 限 公 司

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

電話 (03) 2222-2219

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	6
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年9月1日 から 平成30年9月30日		
支出年月日	平成30年10月5日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	村上光博		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄 (資料購入費)

新聞購読料 領 収 証

佐藤 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年9月分 領収日 10月5日

領収金額 ¥1,887

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 光博
住 所 新潟市西区山田3395
クラウンビルシエトワ102号
TEL 025-378-5880 FAX 025-250-0720
お申込No. XXXXXXXXXX

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領 収 証

No. _____

佐藤 正人様

31年4月25日

★ ¥47,760

〃 日報セット(税30年4月分~税31年3月分)

上記正に領収いたしました

内 訳

取扱金額

消費税額等(%)

NISSAN 野

有限会社 野田

〒107-0052 東京都港区赤坂1-1-1
TEL 03-5561-0000 FAX 03-5561-0001

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	7
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年10月1日 から 平成30年10月31日		
支出年月日	平成30年11月2日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	南健一		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄

(資料購入費)

新聞購読料 領 収 証

佐藤 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

領収日 // 月 2 日

2018 年 10 月 分

領 収 金 額 ¥1,887

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

振売店 南 健一
住 所 新潟市中央区早川町2-3212-6
TEL 025-228-5428 FAX 025-228-5772

お申込No. XXXXXXXXXX

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領 収 証

No.

佐藤 正人様

31年4月25日

★ ¥49,760

日報セット(平成30年4月号~平成31年3月号)

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

NISSAN 野

有 限 公 司

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL 03-2222-2219

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	8
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年11月1日 から 平成30年11月30日		
支出年月日	平成30年12月3日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	南健一		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄

(資料購入費)

新聞購読料 領 収 証

佐藤 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年11月分 領収日/2月3日
領収金額 **¥1,887**

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

南 健一
販売店 新潟市中央区早川町2-3212-6
住 所 025-228-5428 FAX 025-228-5772

お申込No.

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

領 収 証

No. _____

佐藤 正人様

31年4月25日

★ ¥47,760

日 報 セ ッ ト (30年4月分 - 31年3月分)

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

N I GUN 野

有限会社 信濃新聞印刷店

〒187-2219 長野県長野市南千代 6-10

TEL 0262-2219

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	9
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成30年12月1日 から 平成30年12月31日		
支出年月日	平成31年1月7日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	南健一		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄

(資料購入費)

新聞購読料 領 収 証

佐藤 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年 12月分 領収日 / 月 7日
領収金額 ¥1,887

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 南 健一
新潟市中央区早川町2-3212-6
住 所 025-228-5428 FAX 025-228-5772

お申込No. XXXXXXXXXX

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

領 収 証

No. _____

佐藤 正人様

31年4月25日

★ ¥47,760

世 日報セット(平成30年4月号~平成31年8月号)

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

NISSAN 野

有 限 公 司

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL 03-3222-2219

支出伝票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支出年度	平成30年度	整理番号 (項目別)	10
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成31年1月1日 から 平成31年1月31日		
支出年月日	平成31年2月4日		
支出金額	1,887 円		
支出先	南健一		
使途内容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄 (資料購入費)

新聞購読料 領収証

佐藤 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年1月分 領収日 2月4日
領収金額 **¥1,887**

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領収証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 南 健一
 住所 新潟市中央区早川町2-3212-6
 TEL 025-228-5428 FAX 025-228-5772

お申込No

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

領 収 証

No. _____

佐藤 正人様

31年4月25日

★ ¥47,760

日 報 セ ッ ト (平成30年4月分 - 平成31年3月分)

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

ニッポン

有 限 公 司

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL 03-3562-2219

133

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	//
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成31年2月1日 から 平成31年2月28日		
支出年月日	平成31年3月4日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	南健一		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄

(資料購入費)

新聞購読料 領 収 証

佐藤 正人 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年2月分 領収日 3月4日
領収金額 ¥1,887

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 南 健一
 新潟市中央区早川町2-3212-6
 TEL 025-228-5428 FAX 025-228-5772

お申込No

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領 収 証

No. _____

佐藤 正人 様

31年4月25日

★ ¥47,760

世 日報セット(税込30年4月号~税込31年3月号)

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

NI 野
有限会社 野
〒335-0001 茨城県水戸市
TEL 027-330-2219

1031

支 出 伝 票

会 派 名	新市民クラブ	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	平成30年度	整理番号 (項目別)	12
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	平成31年3月1日 から 平成31年3月31日		
支出年月日	平成31年4月2日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	南健一		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄 (資料購入費)

新聞購読料 領 収 証

佐藤 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年3月分 領収日 4月2日
領収金額 ¥1,887

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 南 健一
住 所 新潟市中央区早川町2-3212-6
TEL 025-228-5428 FAX 025-228-5772

お申込No

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

領 収 証

No. _____

佐藤 正人様

31年4月25日

★ ¥49,760

日報セット(平成30年4月分~平成31年3月分)

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

ニッポン野

有 限 公 司

〒107-8559 東京都港区赤坂1-1-1

TEL 03-3562-2219

